成年コミック

MW COMICS

舞姫 恥獄の檻

三

漫画 まいなあぼおい

原作 杉村春也

舞姫恥獄の檻 三

いままでの話

美貌の元プリマバレリーナ白鳥洋子は死んだ夫の妹、星野奈保子とともにバレエ教室を開きささやかだが、幸せな日々を送っていた。
しかし父の経営する工務店の倒産とその父の急死という不幸にみまわれてしまう。
債権者の代表、若狭勇造は洋子に対し、彼の経営する若草ビル内に新たに開くモダンバレエ研究所の所長として迎える契約をもちかけるが、それは淫らな罠であった。
奈保子とともに結んだ契約に縛り付けられ、洋子は露出的なレオタードを着せられ屈辱的なダンスを強制される。
それだけに止まらず、セックス奴隷として研究所の理事達に奉仕することまで強いられたのだ。
そして若狭の毒牙は汚れを知らない奈保子にまで及ぶ…
ともに過酷なセックス調教にあえぐ美姉妹の運命は…

登場人物

星野奈保子

白鳥洋子

夢野マヤ

立花謙三

若狭勇三

ああ…　わ…
若狭さん…もう少し
ゆっくり歩いて
ください…
ふふふ…
そんなにその姿を
人に見せびらかし
たいのかね？
その上そんな
へっぴり腰では
目立ってしょうがなかろう

あのサラリーマンなんか　さっきから目を丸くして奈保子ちゃんのお尻を見つめているぜ

!!

い…いやっ!!

大分夜は更けたとはいえ
いつ知った顔に出会うか
わからない街中を
半裸で連れ回される
という信じられない
事態に奈保子は
脳乱していた…
その上…

つい数時間前…
若狭に処女を
奪われた股間には
縄の褌をかけられて
いたのだ…

たっぷりと催淫クリームを塗り
込められた割れ目にぎっちりと
食い込んだ縄の結び目が

ビンビンに勃起したクリトリスを
刺激するので奈保子はまともに
歩く事すらできなかった…

また…洋子の時には
許されたサングラスを
奈保子には与えられず
素顔を晒す恐怖は
ただでさえ恥ずかしがり屋の
奈保子にとって
拷問に等しかった

ふふふ…
これじゃ儂も
恥ずかしいよ
背筋を伸ばして
歩くんだ

パシッ

あん!!

こんな所で…あ…
あんまりです…

背筋を伸ばすとますます股間に縄が食い込むのだが…
若狭の云う通りこんな格好では目立ち過ぎた…

慣れないハイヒールによろめきながら
奈保子は若狭にうながされ昼間洋子が
連れていかれた歓楽街へと向かった…

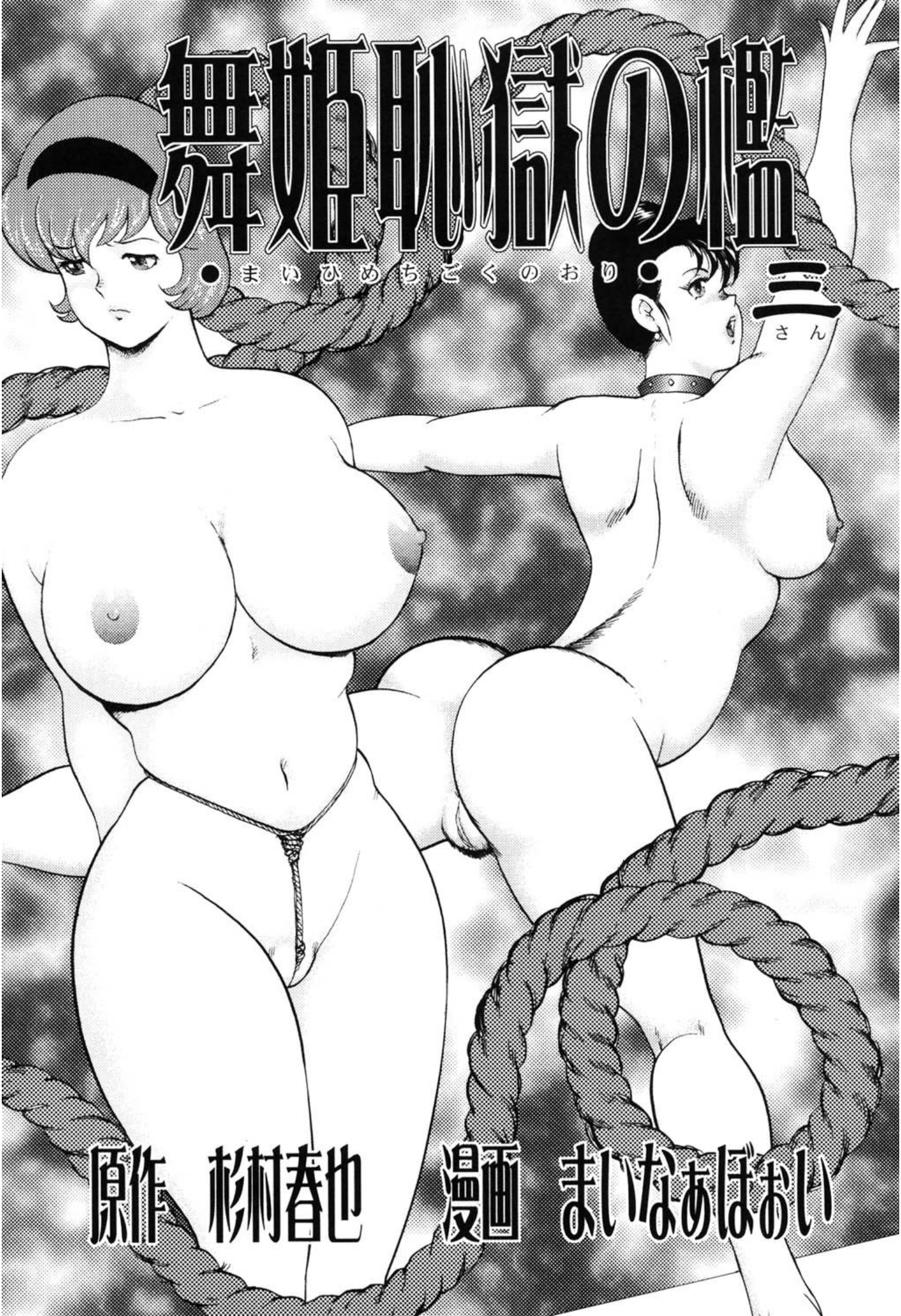
ああ…
見られているわ…
みんな　私のこと…
変態の露出狂だと
思ってるんだわ…
カットジーンズからむき出しになった
真っ白な太腿を羞恥心に震わせながらも
奈保子は股間の縄の刺激に異様な程
感じている自分に気がついた…

ああっ…こんなことで感じちゃうなんて…私ってなんてイヤラシイ子なの…若狭さんの云う通り…本当にマゾ…なのかしら…

で…でも我慢するのよ奈保子…もう少し歩けば…私は家に帰れるんですもの…

あの…ビルの中に閉じ込められて…嬲りものになっているお義姉さまに較べれば……

慣れないハイヒールと股縄にバレエで鍛えた美しい脚をもつれさせながら奈保子は必死に若狭の後についていったが…


舞姫恥獄の檻
●まいひめちごくのおり●
三さん
原作 杉村春也
漫画 まいなあぼおい

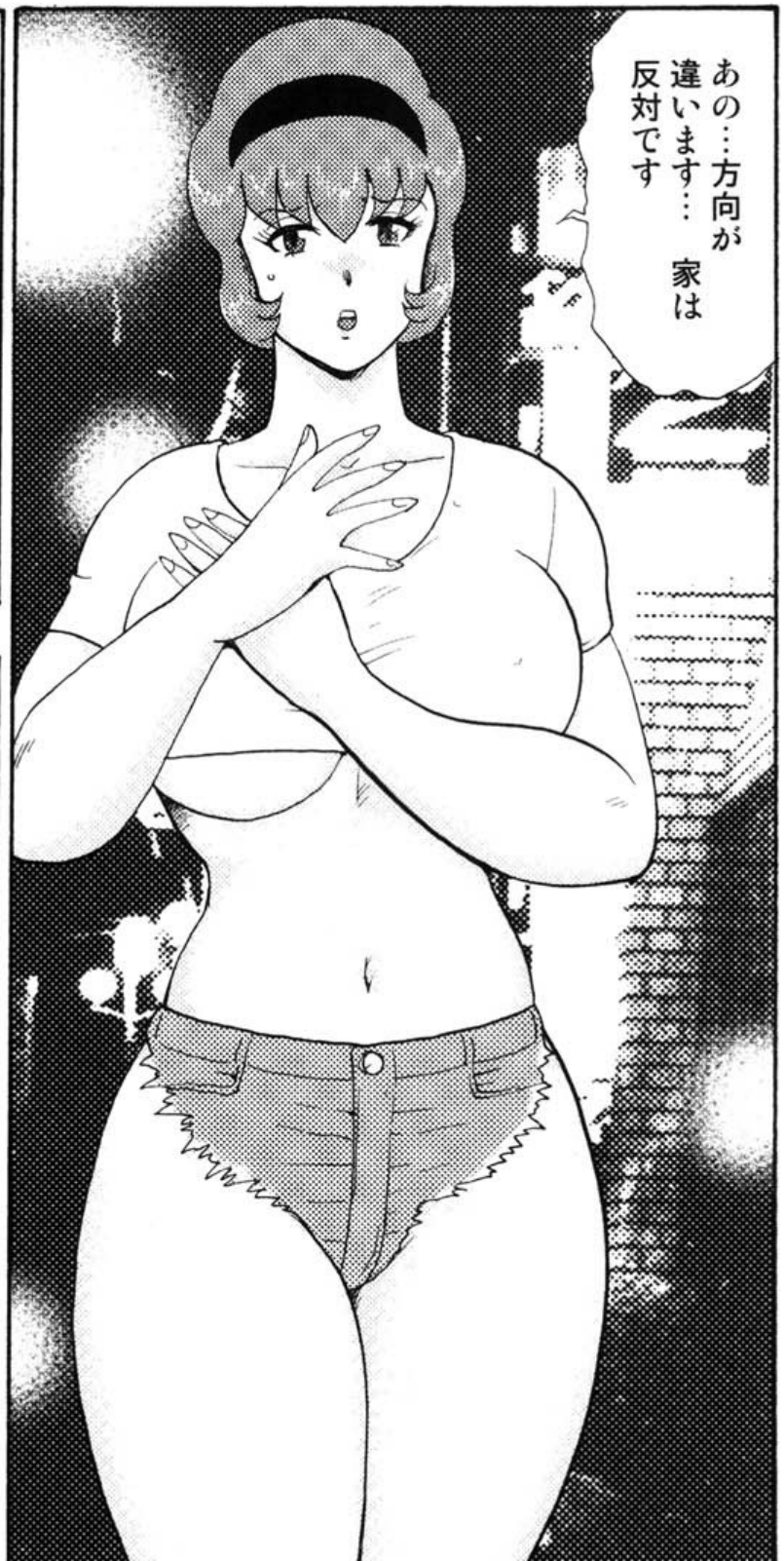
ああ…　縄があそこに
食い込んで…　痛いような
くすぐったいような…
変な気分だわ…
もうすっかり日が落ちた…
歓楽街をふらふらと
半裸の美少女が
がにまたで彷徨う
姿は異様で
あったが…
もう
奈保子には
周りも見えない
ああ…
思いっきりあそこを
かきむしりたい…
人目さえなければ…

うあああ…
歩くと縄が擦れて…
もう堪えられない
……

ああ…
見られている

股間の違和感はもう限界に達していた…
早く帰宅して縄を解かねば発狂してしまうのではないか…
奈保子は本気でそんな恐れまで抱き始めていた
もう路上だろうがホットパンツを脱いで
縄をはずしたい…
しかし若狭は非情に奈保子を
急き立てるのだった…

カラオケ…
ここは？
ん？
どうした


あの…方向が
違います…　家は
反対です

云ってなかったかな…
明日から露出の特訓をかねて
君には儂の知り合いの店で
働いてもらう事になった
のさ…夜だけね

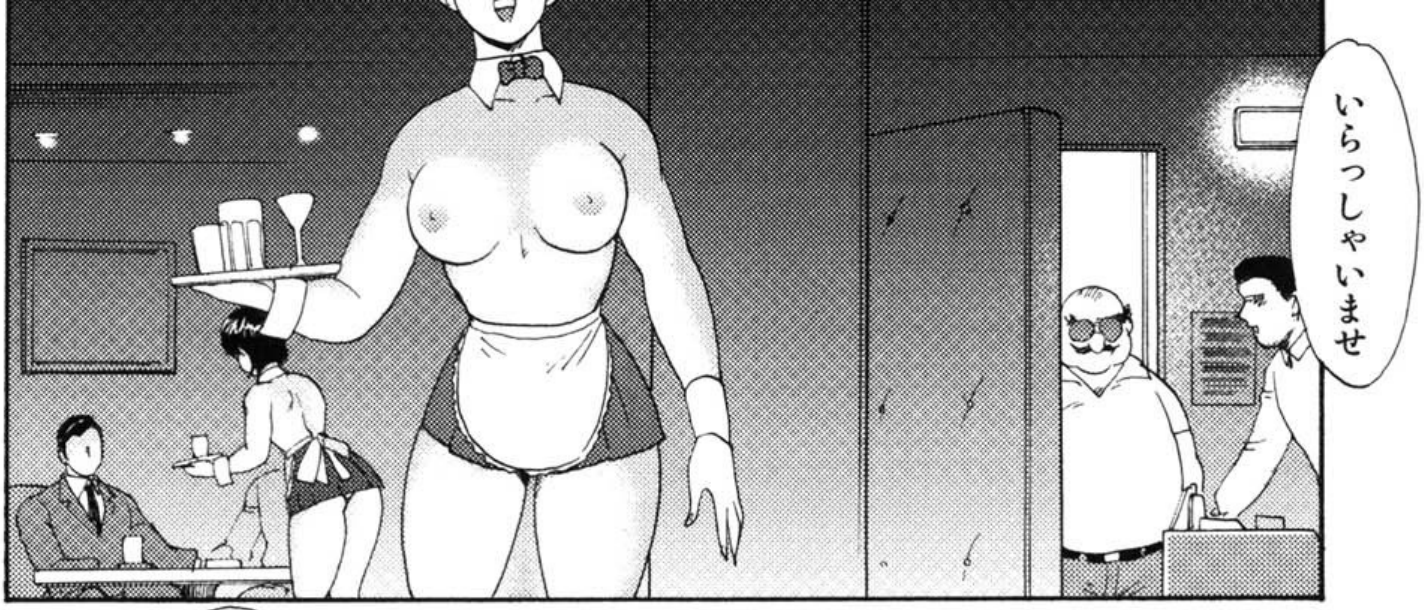
そ…そんな…
お店って…どんな
お店なんです
ファッション
喫茶
イブ
これだよ

ファッション喫茶
イブ
……？
露出的なコスチュームでお客の相手をする店さ…うってつけだろう

かわいいメイド姿で自慢のおっぱいを好きなだけ見せぴらかせるし…
ここでお金を稼げばお義姉さんの借金をそれだけ早く返せるんだ一石二鳥だろう…別に身体を売るわけじゃないんだ　楽なものさ

でっ
でも…
もっと楽に稼ぎたいというならアダルトビデオの女優にでもなるかね
そんな…
どうせもう汚された身体じゃないの…人に見られるくらいなら…

わ…わかりました…働きますわ…
よし…それじゃさっそく面接してもらおう
面接って…？テストがあるんですか!?
当たり前だろう…不景気な世の中若い女というだけでお金をもらえると思っているのかね？
不採用になったら家まで素っ裸で帰らせるからなちゃんと社長に気に入られるように露出狂としてふるまうんだぞ
そんな…
そら足元に気をつけるんだ早くしろ！

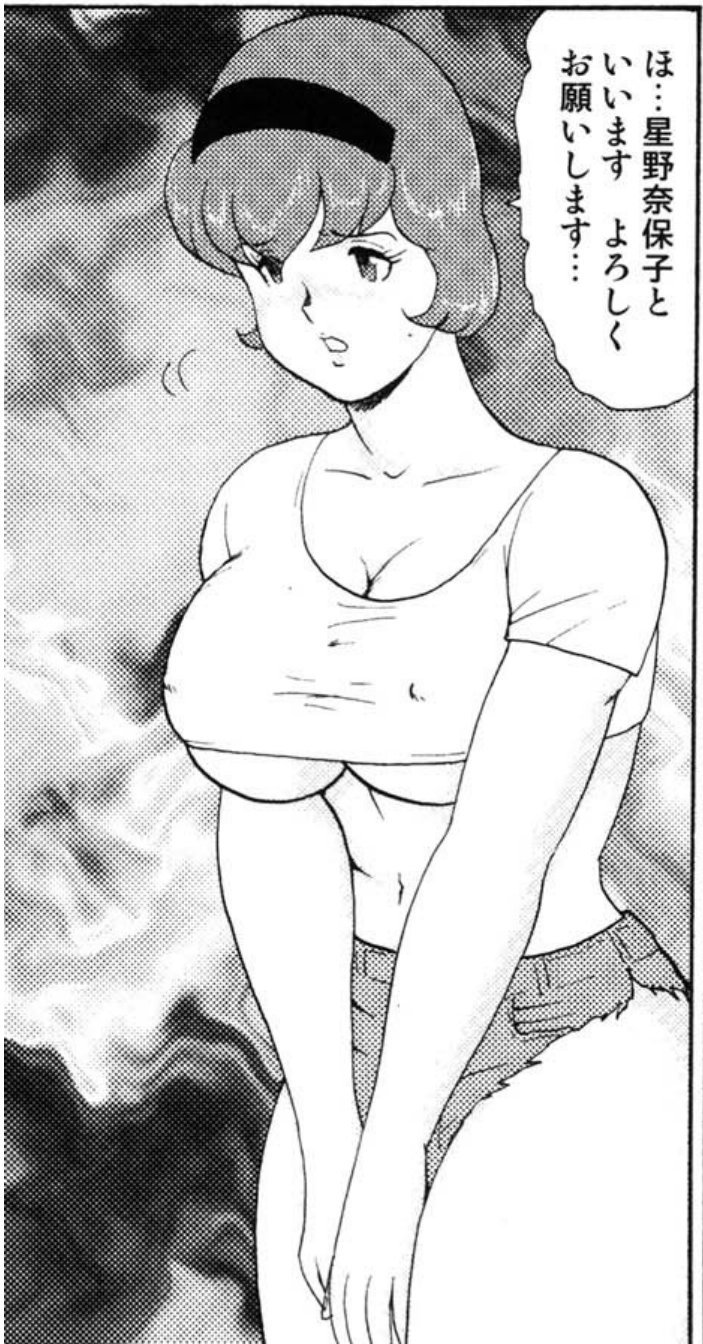

いらっしゃいませ

村田君は奥？
はい

奈保子ちゃん!!こっちだ!!

ああ…
そうそう…
それじゃまた
客だから
後程…
相変らず
忙しそうだな
村田君
アルバイトの
女の子を
連れて来たよ

この子が是非
こういう店で
働きたいというんだ
年は十九歳の
バレリーナだ


ほ…星野奈保子と
いいます　よろしく
お願いします…

……

バレリーナですか
さすがにいい
プロポーションですな
若狭さんの紹介でも
あるし採用したいのは
やまやまなんですがね

話が
違うじゃないか

不景気ですからね
もっと過激な
サーヴィスを
しないと客も
満足してくれ
ないしね…

四つある店のうち
いくつかは改装して
お触りOKの
ピンサロに
しましたよ…

この店は女の子の
アイディアで
コスプレショーで
盛り上げて
フェチな客を
増やそうという
ことになりましたが
どうなることか…

それならこの子は
うってつけじゃないか
ダンスも得手だし
おっぱいも申し分ない

トップレスで
おっぱい揺らして
踊らせたら客は
喜ぶんじゃないかな

ふーん…　その子露出癖があるというのは本当かね？

もちろんさ この娘はいつもこんな格好で外をうろついてるんだそうだろ？

え？　は…はい

あ…あの…トップレスでもなんでもなりますから……

雇ってもらえないでしょうか……

いっそのことバタフライひとつで踊らせたりサーヴィスさせたりしたらいい

ほう…そこまでやるというなら考えないでもないが…

よかったな奈保子ちゃん

それじゃまず裸になってもらおうか…

え？
こ…ここで
脱げとおっしゃる
んですか!?
買う前に商品を
チェックするのは
当たり前だろう
この店は裸が
売り物なんだからな
でも…
奈保子ちゃん
早くして…

……

おいおい何を
隠しているんだ
肝心のおっぱいを
見せてくれなきゃ
審査できんだろう

両手を頭の後ろで組んで胸を突き出すようにするんだ

……

ほほう…さすがに露出狂だけあって素晴らしいボインじゃないかうちの子でもこんなに大きいのはいないね

とても十九歳のバレリーナのオッパイとは思えんだろう奈保子もこのオッパイが自慢でね　人に見せびらかしたくてしょうがないのさ

あっ!!

ああ…やめ…

どれどれそれじゃ調べさせてもらおうか

ああ!!　何をなさるんですか!?

何をって商品のチェックだよ　金を出すのは私だからね

でも…なにも触らなくても…

たるみ具合や皮膚の張り　肌理の細かさを調べるには指で触らなきゃならんだろう

おおっ!!

むにゅ!!

ふむ…
いい触り
ごこちだ…

さすが十代の肌だね
大きく張り詰めているのに…
手にぴったり吸い付いてくる
餅肌だ…

プニュ!!

プニュ!!

あああ
あわ…わ…

大きいのに
感度もいいでしょう
遠慮せず揉んで
やってください

審査にかこつけて魅力的な乳房を
弄ぶ卑劣な男達の行為に必死に
耐える奈保子だったが…
その惨じめさを意識すればするほど
身内に妖しい被虐の快感の炎が
燃え上がるのを感じずに
いられなかった…

同じ金のためでも…
借金のカタや弱味を握られて
美女が羞恥におののき
いやいや裸になるような
シチュエーションでなければ
満足いかないのだ

あっああ〜〜!!

奈保子が
審査という
口実で悶えて
いる頃…
洋子は…

さんざん立花に
嬲られた洋子だったが
十分ほど前にマヤが
立花を呼び出してから
湯舟にほったらかしに
されていた…

どうしたの
かしら…
早くほどいて
欲しいのに…

大好きな白鳥先生がここにいらっしゃると聞いてとるものもとりあえず御挨拶しようと伺いました

ひ…非常識にも程があるわ!! なにも こんな所まで挨拶に来なくても……

ひィッ!!

おや? 夢野先生があなたは裸を人に見せるのが大好きな露出狂だからぜひ一緒に入ってくれと頼まれたんですがねぇ

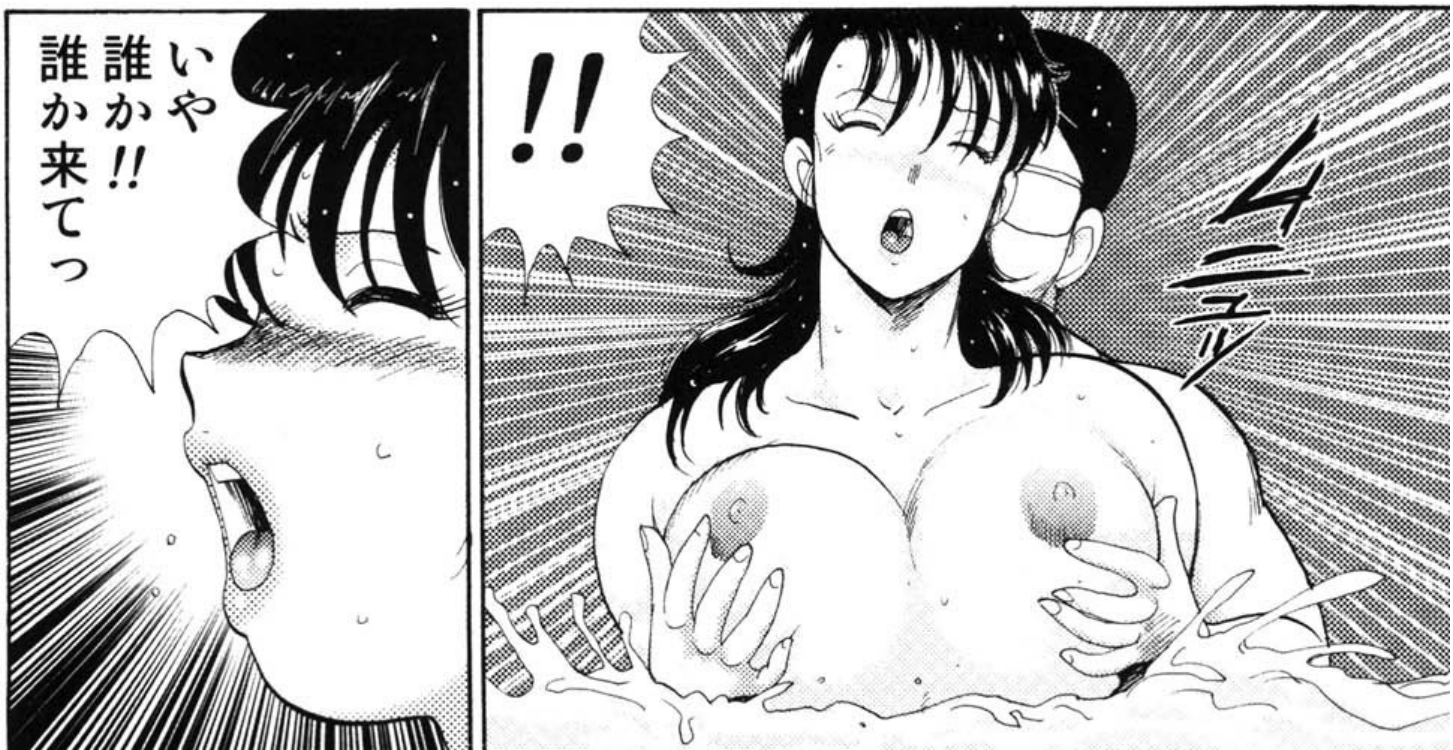
まあ仲良くやりましょうや裸の付き合いというやつでね

やめて!! 触らないで!!

心にもないことを…露出狂だけじゃなくてマゾの淫乱症のくせに…

な…何を云うんです…私はマゾでも淫乱でもありませんわ!!

それではどうしてこんな後ろ手に縛られているんです？SMプレイの最中だったことは知ってるんですよ私も参加させて下さい



ギャアギャア騒ぐんじゃないわよ！うるさいったらないわ

会田さん浣腸の道具持ってきましたよ

ああどうも

!!

か…浣腸って!?

ふふふ…私は後の穴の方により興味がありましてねここは処女ですか？それとも若狭君にもうやられたかな

いっイヤァァ!!お願いですからそこは…イヤアア!!

ケツの穴を掘られたかと聞いているんだよ!! どうなんだ?

ヒイ〜〜ッ そんなこと… されたことはありませ〜〜ん!!

ほう そいつはありがたい お近づきの印に白鳥先生に私のものをご馳走してあげましょう

そ…そんな… お願いですから… それだけは許して…

まずはお腹を掃除した方がいいわよ

さあ浣腸ですよ!!

ひイッ

サアアー

ほらほら あがってその マットに跪く んですよ！
ひイイッ あ… あがりますから ゆ…指を… 抜いてええ〜〜
ア ア ア
そら!! 尻を 高く突き出せ!!
ひイッ

ふーむ 綺麗だ…
私も数えきれない程
女の肛門は見て
きたが…
ラブポン!!
色と云い形と云い
こんなに素晴らしい
アヌスにはお目に
かかったことがない…
見た目は綺麗でも
中は汚いかも
しれませんわよ
ちゃんと浣腸して
お掃除しないと…
ピュッ
二百ccも
ぶち込めば
充分かしら?

イ…イヤッ!!
浣腸はイヤです
許して下さい!!

ギャーギャー
うるさいわね
イヤなら義妹の
奈保子を呼ぶかい

!!

ほう白鳥先生には
妹がいるんですか?

ええ…義理の
妹ですが…
美人でマゾという
点では洋子に
負けませんよ
帰ったばかりだが
近所ですからここへ
呼びましょうか?

や!!
やめて!!
何でも云う事は
聞きますから
奈保子だけは!!

ニヤリ…

この会田は洋子はおろか既に
奈保子も麻酔にかけて
いたずらをしているのだが…
そんなことはおくびにも出さず
立花達と話を合わせて来た…

残念ですなあ…
まあとりあえずここは
洋子さんで我慢します
か…

ほら!!
もっと尻を高く
突き出すんだよ
浣腸しやすいように!!

ピシャッ

あうっ!!

うーむ　本当に
いいケツの穴ですよ
白鳥先生…
惚れなおしましたよ

ブルッ

ううっ…
見ないでえ

ブルッ

いくら綺麗でも
出るものは同じでしょ
さっさと浣腸して
汚いものをぶちまけ
させましょうよ

ブルッ

まあまあ…夜はまだ始まったばかりですよゆっくり楽しみましょうや

極上のアヌスだ

よーく揉みほぐしてから浣腸してやるよ

ムニュッ
ムニュッ

ううっ……ゆ…許してぇ

あっ…入れないでぇおっおおお〜〜

ああ…

あひいい
んむむっ

案の定だ…洋子の奴…ケツの穴をいじられて感じてるぜ

あきれたわ…いやらしい女ねお尻の穴で感じるなんて最低だわ…

…か感じてなんか…い…いません…わああっ

肛門で感じたって恥ずかしがることはないじゃありませんか…

よし…かなり柔らかくなってきましたね…

そろそろいいでしょう……

ふふ…いくわよ

グサッ

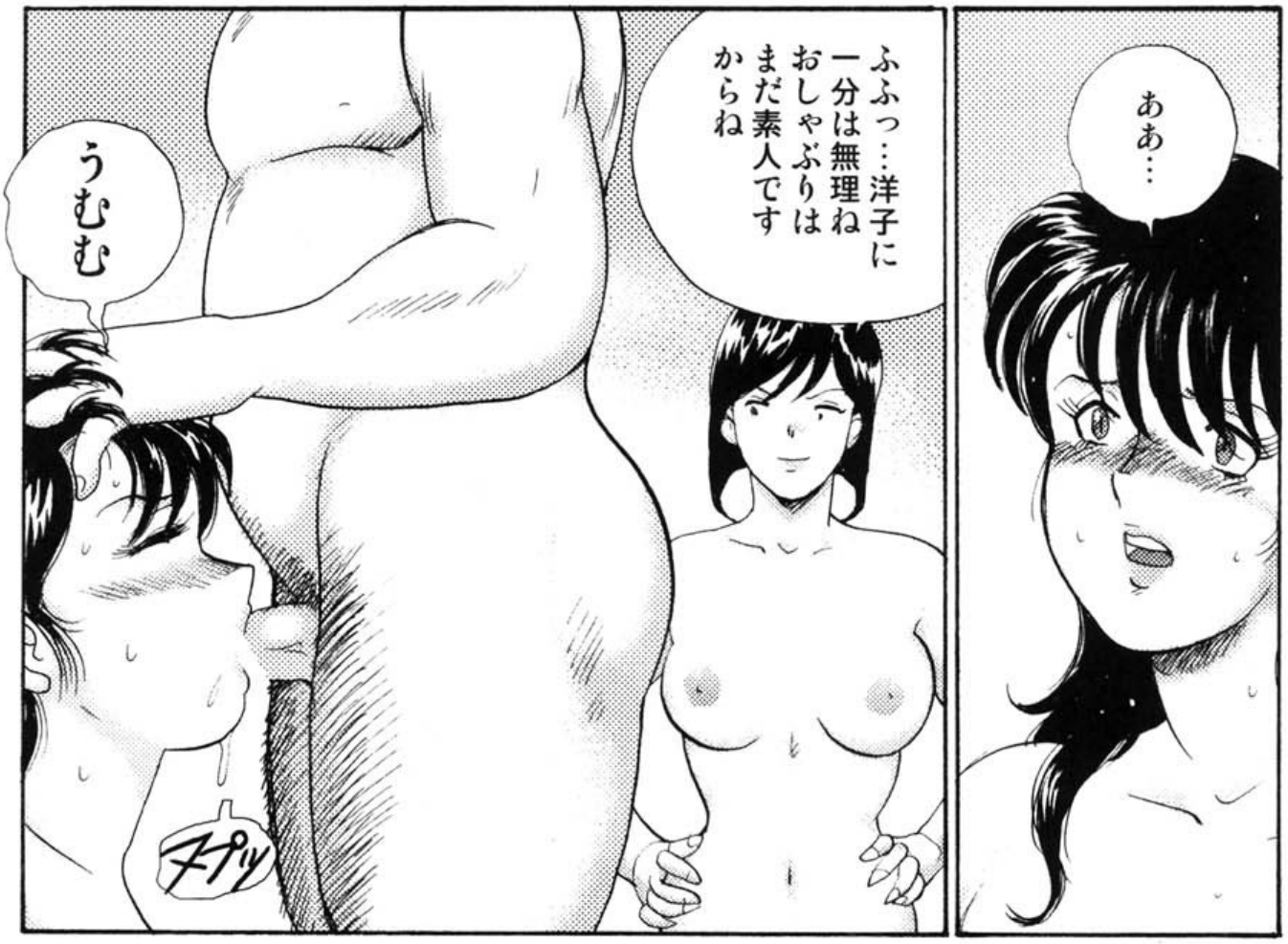
ヒィィィィィィィィ!!

ヂュルヂュル…

ああ…許して…お薬はい…入れないで
よし…全部入れてやったわよ
ああああ…ほどいて…ほどいておトイレに行かせて下さい…
どれ…ひり出すのをただ待つだけじゃ芸がないな
俺のモノをしゃぶってもらおうか
ひっ!!

ど…どこまで辱めれば気が済むんですいくらテナント同士だってあんまりです
おや？ 映画館では他のテナントにおしゃぶりしてやったそうじゃないか
まさか!! あ…あなたも…理事？

今頃気がついたのかね…わかったらさっさと契約通り奉仕してもらおうか
一分以内に射精させたら…トイレに行かせてやっていいぞどうだ？


ああ…
ふふっ…洋子に一分は無理ねおしゃぶりはまだ素人ですからね
うむむ
ヌプッ

うぷっ!!

ふぷっ!!

どうした…もう一分経っちまったぞ!!

ぷはっ!!

お…お願いです後でいくらでもしゃぶりますからお…おトイレに…

なんだ…もう降参かそれじゃ脱糞ショーでもしてもらおうか

お願いです!!早くっ!!お…おトイレにっ

あらあら
もう音を
上げちゃって

昨日は
三十分は
もったろう

ううう…

もっともあの時は
栓をしていたがな…

くくく…
しまりのない
穴ねぇ…

ああ…
ダ…ダメッ

ビッ

いやあああ!!

ズリズリズリ

ああああああ〜〜

ブリ…ブリブリ…

いかが？　院長さん
いくらアヌス美人でも
ヒリ出すものは
普通の人と変わら
ないでしょ

いや 素晴らしい…
色といい香りといい
惚れ惚れするような
ウンチだよ…

さすがは
元プリマだ!!

うう…

どれケツの穴を
掃除してやるか…

ミシャアアアアア

ああああ〜〜〜

ふひひひ…　よし
それじゃさっそく

ううう…

掘るんなら
調教部屋の方が
いいんじゃないかしら

そうだな…
じゃあこのまま
いかせるか？

ああっ
こんなぁ…

そら…
夜風が気持ち
いいだろ…

そら!!
入れ!!

初日、洋子が血の涙を流した
拷問部屋は浴室の隣に
造られていた…　ベランダ沿いに
再び悪夢の部屋に連れ込まれた
洋子は恐怖におののきながら
会田に肛門の処女を捧げる
ことになった…

そうら
もっと尻を
高く!!

ピシッ

イヤァァァ…
もう許してェ!!

ミシ
ミシ
うむっ
キイイイ!!

すごい…食いちぎるように締めつけて来るぞ

ギュル

ギュル

ひ…くうう…

どう？そっちの処女を失った感想は……

私がこんなに気持ちいいんだ　白鳥先生だって気持ちいいでしょう？

ヒイッ!!

い　痛い!!

許して!!

ほらっ!! そんなに情けない声出さないでこう云うのよ云わないと奈保子を同じ目に会わせるわよ!!

……

いいます…いいますから奈保子だけは…

パ パ パ パ

と…とても…いいい気持ち…ですわ…ヒイッお…お尻の穴を掘られるのが…

大好き…なんですヒイッ!! も…もっといじめて…いやらしいマゾの洋子を…ヒッみなさまで…

くうッ!!

気が済むまで…い…いじめ抜いて下さい…ませ…い…痛っ!!

お尻の穴でそんなに感じるなんて…本当にマゾの淫乱症なのねぇ

ホホホホ…

ほおっ!!
おおおっ!!
うーん…星野君の乳房は色といい感度といい申し分ないな…
うああ
!!……
あの…下は…
ホットパンツを脱いだら股間に締め込まれた縄を見られてしまう…
おっぱいは申し分なしだな…お次はおヒップだ…下も脱いでくれ下着はいいから

何をしているんだ採用して欲しければ云われた通りにするんだ

この娘は本当に露出狂なのかね？パンティも見せられないんじゃ話にならんな

さすがは村田君だ…
あまり人に云わんで欲しいが
この娘は露出狂というだけで
なくマゾっ気もあってね
恥ずかしい目に
会わされると興奮する
らしい…
もっとスゴイ写真も
あるぞ　見せて
やろうか？
やっやめて!!
脱ぎます!!
脱ぎますから
写真はもう
やめて下さい!!

……
ひゃああ!!縄の褌かね？この娘　少しおかしいんじゃないか？
いや…こうしていつも股間を刺激していないと満足できんのだよ…この娘は…
ふーん…なる程…露出狂でマゾで淫乱症か…

近ごろの若い娘は何を考えているのやら
ちゃんとポーズをとらんか!!脚を開いて股間をよく見てもらうんだ!!
……
あそこの毛も剃っているのかそんなに人に見て欲しいのかね

ああっ!!
やめて…触らないで
下さい…
動くん
じゃない
さすがはバレリーナだ
ふくらはぎの形も
足首のくびれようも
たまらない…
太腿の肉付きも
硬からず軟らかすぎず
引き締まっているし…
アンヨは文句なしだな…
お尻にもシミひとつ
ないし…
ヒップラインは外人
並みに高いし…
こっちも合格だな

奴隷の品定めのような審査を
奈保子は必死になって
耐えなければならなかった
相変わらず両手を
後頭部に組んだまま
微動だに許されず
男達の弄虐にさらされ
続けるのだった…
社長　お呼び
ですか？

誰です？その子…

ああ…紹介しよう新しいバイトの娘だよ

ほ…星野…奈保子です…　よ…よろしくお願いします…

バイトって…多すぎるからリストラって話はどうなったんです？

それに…何なんです？その子…縄のふんどししてるなんて…変態？

この娘は自慢のヌードを男に見せたいばかりに応募して来たんだ安い給料でいいらしい

は…本物の変態みたいね…

まあ　そういわず面倒を見てくれ

この娘はバタフライで時給二千円でいいと云ってるんだぞ

変態と一緒にしないでよ!!

私達は生活のために働いているんですからね裸を見せたがるような変態と同じに見られちゃ迷惑だわ！

動機がどうだろうと客の受けが良ければいいのさ

この子より人気の出ない子から一人は来月に辞めてもらうことにしたよ…

そっ…そりゃないわよ社長!!

こんな…裸を見せたくて入った露出狂のおかげで首になるなんて

それがいやならお前達もバタフライを着けて店に出るんだ

客が増えりゃリストラせずに済むしな…

そんなの卑怯だわ…

他の子にどう説明したらいいのよ…

まあまあ…ようするに奈保子を使って客が増えればみんな文句はないわけだ…

客が喜ぶようなショーでも奈保子にやらせたらいい

!!

いっそのことこの縄の褌で店に出したらどうだい？

そりゃちょっとマズイな…

こんな幅じゃ肉がはみ出てるしないくらなんでも過激すぎるよ

……

それなら奈保子いつもの革の褌で出るか？　ちょうど持って来てるしな

!!

何よ？革の褌って…

この娘のいつもの下着だよ…今日は見栄を張って縄なのさ

こいつが奈保子のいつもの下着さ

な…何よ!! 縄だけじゃ満足出来なくて そんな物をいつもハメてる訳? おかしいんじゃないの?

まあまあ露出狂のマゾなんだから大目に見てやって下さい

高子…お前もなんなら革のボンデージ衣裳でも着たらどうだ?

まあ…サドの女王ならいいけどマゾなんてごめんだわ!

よかったな奈保子 それじゃさっそく今日から自慢の裸姿を客に見せびらかしてやれ

え?

あ…あの今日からって?

裸を見せびらかしたいくせに…今さら気取るなさっさとこれを着けて店に出ろ!!

そんな…

驚いた…とんでもない変態ね

ようやく惨めなポーズから解放されたものの奈保子は呆然と立ちすくんでしまった…まさかその晩こんなものを着けていきなり晒し物にされるとは……

で…でも…

何してんのさ!!さっさとしないと店が閉まっちまうわよ!!

あっ

いやなら洋子に夜　こっちで働いてもらっていいんだぞ

どうするね?

!!

わ…わかりました…でも…これは

いつもあそこにくわえこんでいないと気が済まないというなら仕方がない

いつもハメてるんだろう？さっさとつけろ!!

ああっ…着けます…つけますから

昼間若狭に処女を奪われたばかりのそこにこんなものを…それも自ら挿入しなければならないとは…

可愛い顔して…とんでもない変態ね！
うむむ…
うう…
つい半日前は処女だった奈保子が…自分自身の手で巨大な張形を他人の前で挿入している…

やだ…本当に淫乱の変態なのね

クスクス

まったく…顔に似合わず…近頃の娘は…

ズニュッ

あうう

奈保子自身驚いたことに巨大なディルドォーはすんなりと身体の中に収まってしまった…処女を失ったそこからは張り型によって甘いうずきのような感覚を覚えて…奈保子は戸惑いながらも思わず痴声を上げてしまっていた…

おっ
おおん

そら
ボタンを
はめてやろう

おおっ

ぷっ♡
いやらしい
声を上げ
ちゃって…

本当
変態なの
ねぇ…

そら
これでいい

ああああン

あの人の云う
通りだわ…
こんな目に会わされて…
感じちゃうなんて
私って淫乱症なの
かしら…

呆れた女ね こんな イヤラシイ 女を本当に 雇うつもり なんですか？

淫乱だろうが マゾだろうが 客に受ければ いいんだよ こういう褌 スタイルを 売り物にすれば いい…

毎晩変わった スタイル… いや 恥ずかしい格好を させればいい

奈保子も 願ったり かなったり だろう

……

なら…私は 女王スタイルで 四つん這いに させて鞭で 打ってやるわ

源氏名をつけないと まずいな… おっぱいが自慢なら 『おおきいちぶさ』 なんてどうだ？

次第にエスカレートする空恐ろしい
会話を奈保子はもはやひと事のように
聞いていた……
相次ぐ思い掛けない出来事の連続で
正常な理性や感情がもはや
麻痺してしまったのだ

半日の間に
処女を失い…
見知らぬ男の
ペニスをしゃぶらされ
さらに風俗店で人前で
裸身をさらして働くことに
なるなど… どうしたら
予測出来たろう…

え〜〜〜みなさま
本日は特別に
ニューフェイス
『大木千房』を
紹介いたします
お上品な顔に
似合わず大きな
乳房…　そして
人前で恥ずかしい
目に会わされるのが
大好きという
マゾの露出狂で
ございます

ザワ
ザワ

大木千房
おおきいちふさ

入ったばかりの新米なので
厳しく躾けていくつもりで
ございますのでみなさまも
ご協力お願いします

ほら!! 何してるんだ!! もっと前に出てお客様によく見ていただくんだよ

ぎゅ…

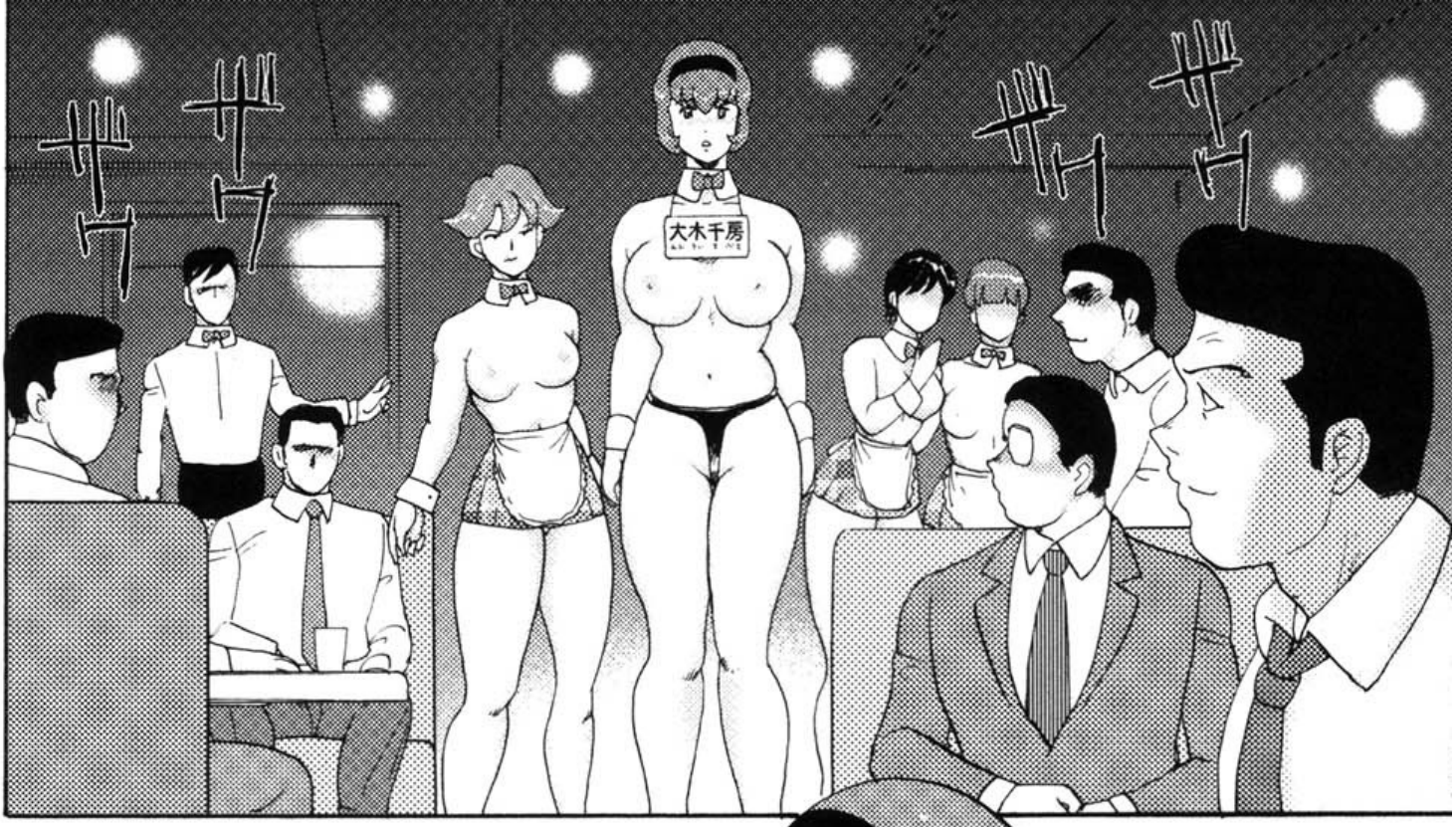
だらしないわね!! ちゃんと気をつけの姿勢で直立不動!!

ううっ!!

ビシッ!!

人前で丸出しの尻を叩かれるという初めての屈辱に奈保子の頭の中は真っ白になっていた…ブルブルと震えながら脚をふんばるのが精一杯だった…

大木千房
おおきちふさ


ザワ
ザワ
ザワ
ザワ
大木千房

ああ…
見られている…
こんな大勢の…
男の人の前で…
素っ裸より惨めな
姿で晒し物にされて…
この中にもし知っている
人がいたらどうしよう…
大木千房
おおきちふさ
キュン…

しかし…そんな恥ずかしさや
惨じめさを意識すればする程
身体の芯がカーッと火照って
身動きもしないのに

異物をくわえ込んだ部分が
潤って花蜜がジクジクと
染み出てくるのを抑える
ことが出来なかった…

い…いやだわ…
死にたいほど恥ずかしいのに
ゾクゾクしてくるなんて…
これが露出の快感なの
かしら…

うそ!! うそよ!!
私は…ろ…
露出狂なんかじゃ
ないわ!!

ただいまから千房がみなさまにご挨拶をしますテーブルを前に出して下さい

そら!! さっさと云った通り挨拶して廻るんだよ

……

さ!! こっちから!!

グイッ

あっ…

いらっしゃいませ!!

ひょー

千房がご挨拶いたします

大木千房

……

サービス満点ですな！目のやり場に困るとはこの事だ…

ちぶさちゃん待ってたで!! もっと寄りいな

カワイコちゃんの裸姿とは…泣かせるじゃありませんか…

この子はパイパンとちゃうかツルツルみたいやで!?

大木千房
おおきいちふさ

ひっ!! さ…
触らないで!!

困りますわ
お客様…
注意書きを
お読みになって
下さい!!

ん!?

大木千房

ガタ

なんや お触りは
五千円かい?
よっしゃ一万円
払えば文句は
ないやろ…

ど〜〜も〜

大木千

注 意

◎ ウェイトレスにはくれぐれも
卑猥な言葉をかけたりお手を
触れたりしないようお願い致します。

◎ そのような行為をした場合、
五千円の罰金を徴収し、即座に
退店していただきます。

困ったお客様ねぇ…
ほんとうはいけないんだけど
今日は特別ですよ…
挨拶している間だけは
目をつぶりますわ

ひひひ
その間はお触り
自由ちゅうこったな
千房ちゃん挨拶は
急がんでいいでぇ

い…
いやああ

大木千房
おおきいちぶさ

ひっ!!

!!

挨拶を終えるまでじっとしてるんだ!! そのままお尻に手をつけて挨拶しな!!
……
あ…あの…新しく入りました お…大木千房と申します…
大木千房
おおきいちぶさ
身長…百六十センチ バスト八十七 ウエスト五十六…ヒップ八十四で…ああっ…そ…そこはぁ…
ナデ
グチュ

おっ
おおお…
ほう…
バストは八十七？
九十はあるんと
ちゃうか？
うっ!!
ヒップは
まだ少し
熟れ方が
足りんよう
だな…

ううっ!!
お尻や太腿もすべすべして掌に吸い付くようですよ!!これだけピチピチした身体をいじくりまわして一万なら安いもんですね
ガチュッ
ガチュッ
ガチュッ
いつまで嬉しそうにお触りさせてるのよ!!早く挨拶を続けなさい!!
プリンプリンとゴムマリみたいによう弾むオッパイやで!!しかしこっちのオマンコの方もシコシコしてて具合よさそうや!!
あっ!!

クス…クス…

いやーねぇ

本当に変態なのねっ

さ…先程　紹介されましたように…千房は恥ずかしい格好を殿方に見ていただくのが大好きな…マゾの露出狂でございます…

ああん!!

くうっ

大木千房
おおきいちふさ

プニュッ

グチュッ

今日は革の褌を締めておりますが毎晩変わったスタイルでみなさまの目を楽しませたいと存じます

どうぞ　お…お誘いあわせのうえ明晩もお越しのほど…お待ち申し上げております…

うまいこと宣伝しよる!!全ストでサービスするちゅーなら毎晩来てやるでぇ

ストリップ劇場じゃありませんからそれは無理ですわ

その代わり明日は千房に縄の褌でも締めさせてやりますから是非見に来て下さい　今日はここまで…

さ!! 次のお客に挨拶するんだよ

……

あ…新しく入りました 大木千房と…

お…

色が白いな…

大木千房

何してんのや兄ちゃん!! 触らんと損やでぇ!!

大木千房

高子は祝儀も出さぬ男達のお触りをあえて咎めなかった

あん!!

社長…ちょっとやりすぎでは…

サツの風紀係も来ていないようだし今日はお触りくらいいいだろう客寄せにもなるしな…

そ…そんなぁ…

あうっおうううう…

そら!!
挨拶するんだよ!!
どうしたんだい?

ああああ…
毎晩変わった
スタイルで
みなさまの…

ひいっ

ひょー
たしかに
デカイ
おっぱいだな

次はこっちの
テーブルだよ

ああああ…
も…もう…

お…大木
ち…千房と
申します…

大木千房

テーブルからテーブルへと移りながら
血走った男達の目の前に股間ベルトの
食い込んだ秘丘を突きつける度に
身も世もない羞恥は
ゾクッとするような
露出の快感に変わり
奈保子を脳乱
させる…
男達の手が初めは
おずおずと…次第に
いやらしく　肌理細かい
乳白色の太腿や青白い秘丘を
撫で回すと…
奈保子の身内を旋律にも似た
被虐の快感が電流のように
走り抜けるのであった…
大木千房
おおきいちぶさ

ひいっ

ああん!!

いつまで気持ちよさそうに寝てるのよもう閉店だよ

明日は六時に来るんだよ!

パチッ

う…うう?

気を…失ってしまったんだわ…私……

ガチャ
やぁ…
御苦労さん
10:50

ああ…若狭さんは
用事で先に
帰ったよ…

も…もう
帰っていいですか
……

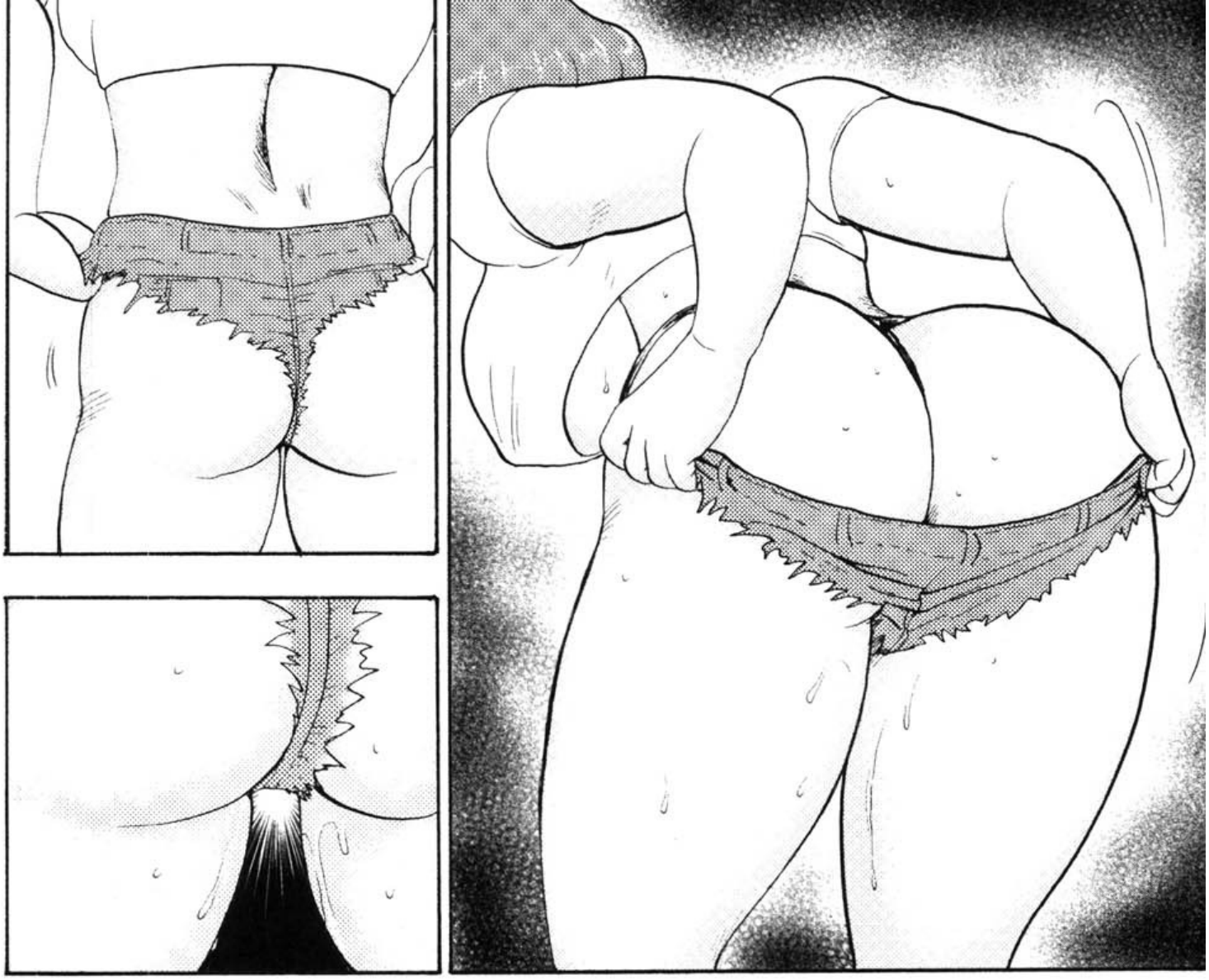
よかった…やっと
悪魔のような男から
解放されるんだわ…

思えば…長い…一日であった…昨日までは男の手に触れさせたことのないこの身体を…

何十人の男に玩具にされたことか…

でも…私はまだいいわ…義姉さんはもっと酷い目に会っているんですもの……

とにかく家に帰って一人になりたい…



じゃ家まで送って
やろう　そんな格好では
夜道の一人歩きは
危険だからね
お心づかいは
ありがたいんですが
けっこうですわ…
すぐ近くですし…

そうはいかんよ
若狭さんからも
頼まれてるしな

あ…

う…うう

どうしたね？

い…いえ
なんでもありません

奈保子の秘所には
巨大なディルドォーが
挿入されているのだ…
処女を失ったばかりの
奈保子にとって…
こんなものを入れたまま
歩くことは

拷問に等しい行為と
云えた……

ああ…また…変な気持ちになって来たわ…
でも…もう少しの辛抱よ
十分も我慢すれば…
今度こそ家に帰れるのよ…

村田さん

どうもお手数をかけます

!?

縄とカメラは持って来ましたよ

?

及川さんお待たせしました

あっ!!

やっやめて下さい!!
人が見てます…
こんなところで…何を!!

露出狂のくせに心にもないこと
云うなよ　さっきは褌ひとつで
裸を見せびらかしていたくせに

この子は平気でも私は
人目が気になりますよ
遠廻りだがあっちから
行きましょう

あ…ぁぁん

そら こっちだよ
ああ…
途中にたしか公園があったな…そこで撮影しましょう
!? 撮影って何ですか？

マゾの千房が入ったのを機会にうちもSM喫茶で売ろうと思ってねあんたの緊縛写真を撮って店先に大きく引き伸ばして飾るのさ

な…なんですって？

縛られたヌード写真に『マゾの名花大木千房嬢出演中』とでもそえますか
あ…あんまりですそんな写真を街の中に貼り出されるくらいなら…死んだ方がましです…

ウェイトレスの裸を売り物にする店が売物の写真を宣伝に利用するのは当たり前じゃないか本名出す訳じゃなし

写真を出されたら私だということがわかってしまいます他のことならなんでもしますから…

ほう…なんでもするというのかね？

じゃあしばらくSMプレイの相手をしてくれんかね及川さんもそれがやりたくて待ってたんだ

自己紹介が遅れましたが及川といって若草ビルの地下に寿司屋を出店するものです…

さっそくですが服を脱いで裸になってくれませんかね？

そ…そんな…

SMプレイって
いっても手荒な
真似はしないよ
あんたはマゾの
露出狂なんだろう？
一度女囚の
引き回しというやつを
やってみたいと
思っててね…
ええ？
分かったらさっさと
脱ぎな!!
露出狂のお前には
願ってもない
プレイだろう!!
お願いです…
こんな所で…裸に
するなんて…
いやなら…
無理にとは云わんよ
その代わりにお前の顔が
バッチリ写った緊縛
ヌード写真を店頭に
飾る事になるがな…
……
ああ…
ほ…本当に…
写真は出さないと
約束して下さいますね
顔がわかるような
写真は出さないよ
約束してやるから
早く脱ぎな!!

……
うう…
ふふ…

!!
い痛っ!!
やめて
やめて下さい
縛るのだけは…
ああっ
引き回しの女囚は
後ろ手縛りが
定法なんだ
素直にお縄を
頂戴しろ!!
ぐい!!
こんな所で
縛られるより
ヌード写真を
見られる方が
いいのかね?
大きな声を
出すと近所の
連中が見物に
来るぜ　そんなに
見せびらかしたい
のか?

や…
やめ…て!!

動くなよ

ああっ!!

うっ!!

ギリ!!

そら!! あがり!! 一丁

痛っ!!

そら 歩け!!

うっ…
ううう…

ooo。

ooo。

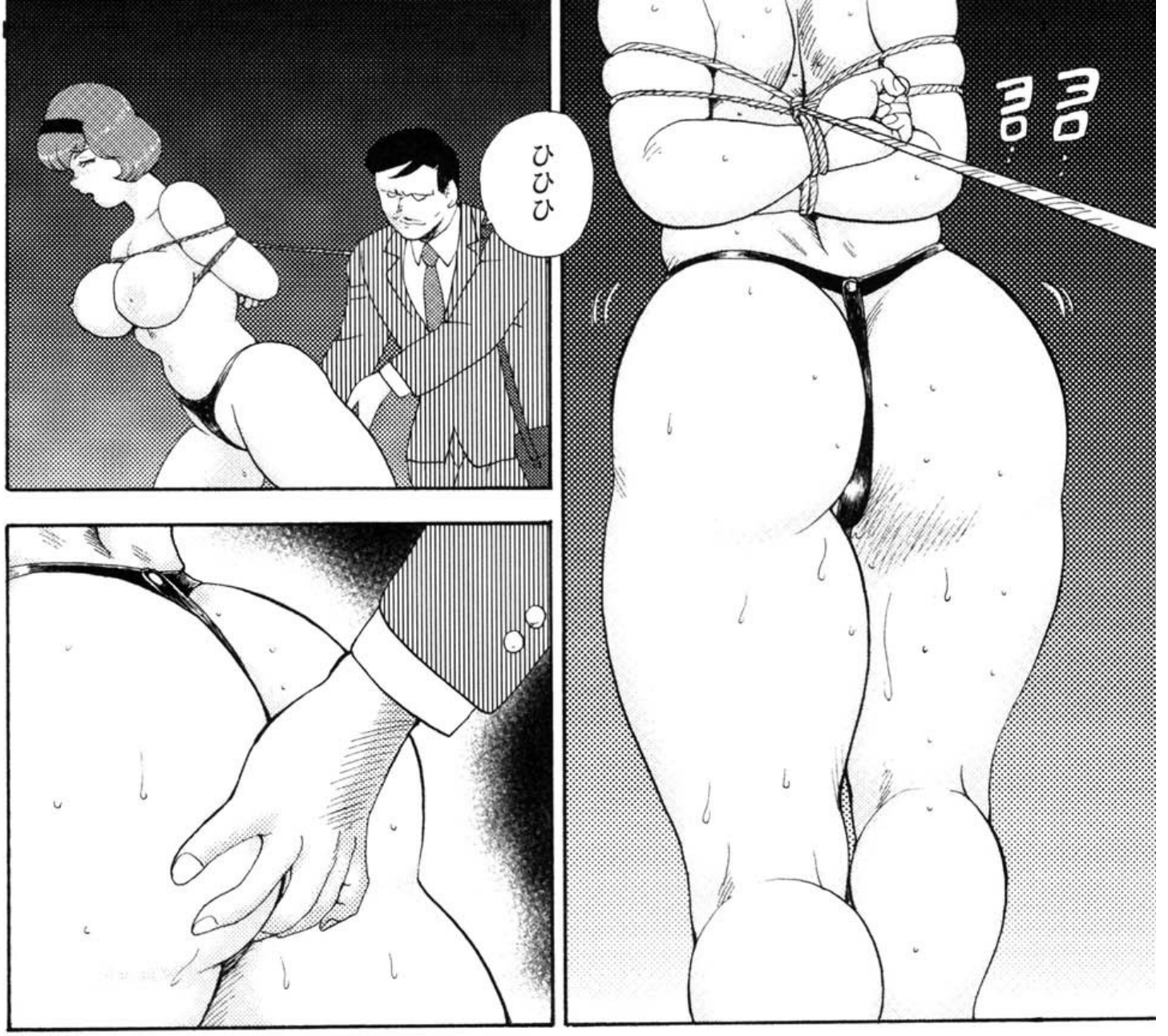
フラ

フラ

ふふふ…
時代劇みたいに
こうやってカワイコ
ちゃんを裸で
引き回すのが
夢だったんですよ

裸姿でハイヒールの
女囚というのも
なかなかいい風情
ですな…千房も
気にいったよう
ですよ…

あんなに
尻をふって
挑発してやがる


ひひひ

ああっ…
やめて下さい!!
触らないで…
黙れ!!
咎人は
きりきり
歩くんだ!!
あうっ!!

深夜の路上を…
素っ裸で縄をうたれ…
尻を叩かれながら追い立てられる
そんな…　現実の出来事とは思えぬ惨じめさが
心ならずも奈保子の身内にくすぶる
被虐の官能を激しく燃え上がらせる…
奈保子の屈辱に歪んだ顔はいつしか…
淫らな恍惚とした表情が浮かんでいた…

う…
うううう

ブル…
ブル…

あ…
あの……

ん？
どうした

お…お願いです
から…ちょっとだけ
縄を…ほどいて
下さい…

だから
どうしたと
聞いてるんだよ
さっきから
腰をふって
俺達を挑発
しているのか？

ち違います…あの…おトイレに…

小かね？それとも大の方か？

あ　あの…小の方です

ちょうど公園があるぜ…トイレもあるかもしれん　道ばたよりましだろ…

よしこっちだ

ああ…

トイレは…ないようだな……

かまいませんよ　ここでやらせましょう

や　やめて!!
どうするつもり
なんです!!

褌をはずさなきゃ
小便は
出来んだろう
褌をはずす
前に宣伝用の
写真を撮って
やろうというんだ

そ…そんな
写真はイヤです

じゃあオール
ヌードの方が
いいって云うのか?

ああ…
どこまで嬲れば
気が済むの

よーし…
奈保子ちゃん
にっこり笑って

イヤッ

どうした
顔をあげろよ!!

イヤッ
イヤッ

とっ
撮らないで
ええ〜〜〜!!

村田さん…

!!

い…いやぁ
あああ…

顔は…
写さないで

褌スタイルはこれくらいでいいだろう
パシャッ
パシャッ
奈保子!!小便がしたけりゃ褌をはずしてくれるように頼むんだな

じ…自分で…しますからな…縄を…縄をほどいて下さい!!

これだけ嬲りものにすれば…充分じゃありませんか…

充分どころか俺はまだお触りもしてねェよ　肝心の割れ目ちゃんも拝んじゃいねぇんだ

まだ夜は始まったばかりですよ…せっかくだからお触りを楽しみましょうや

ひィィッ やめて… やめてくだ…

そうだな

柔らかそうだ

ガチュッ!!
うっ
うむむっ
さっ!!
触らないで…
ひいっ!!
ガチュッ
ガチュッ
うるさいぞ
もう十二時
過ぎてるん
だ!
大人しくしろ

う…む
むむ…う

んん…
ん〜〜っ!!

ぷはっ!!

ふふふ…
どうしたの
かね?

も…もう我慢
できないんです!!
早く!! 早く
縄をほどいて下さい!!

縄より褌だろう?
早く及川さんに
頼んだらどうだ?

いや…
いやです

あんまり
我慢すると
膀胱炎に
なるぜ

おおっ
駄目ッ!!

ブル
ブル

いっ言います!!
言いますから…
押さないでぇ〜〜

お…及川様…
どうか…奈保子の
褌を…はずして
下さい…ませ…

奈保子は…お…
おしっこを…している所を
見られるのが大好きなんです

ほう…それじゃ
立小便でも見せて
もらえるのかな？

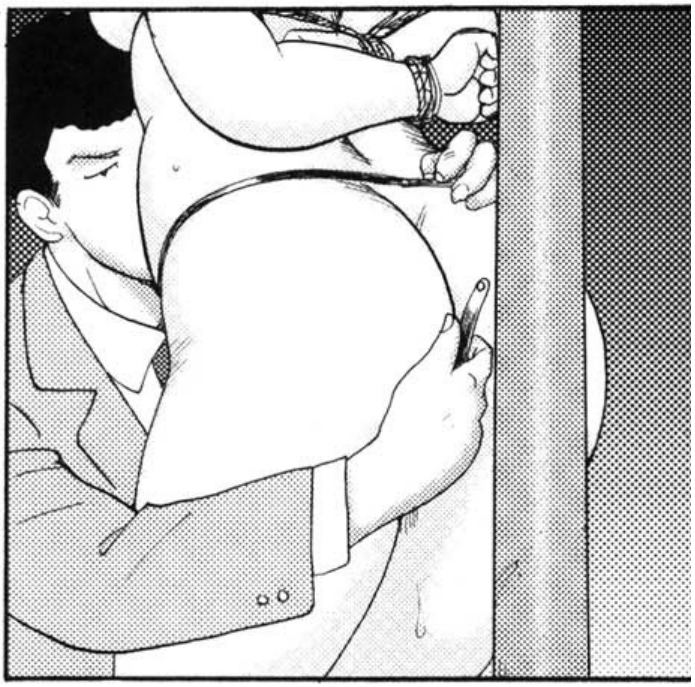
そ…
そんな…!!

は…はい!!
た…立小便を…
ご…ご覧になって
くださ～い!!

うあああっ!!

ガッ

まったく…
とんでもない
変態娘だな…
それじゃ褌を
はずしてやろう

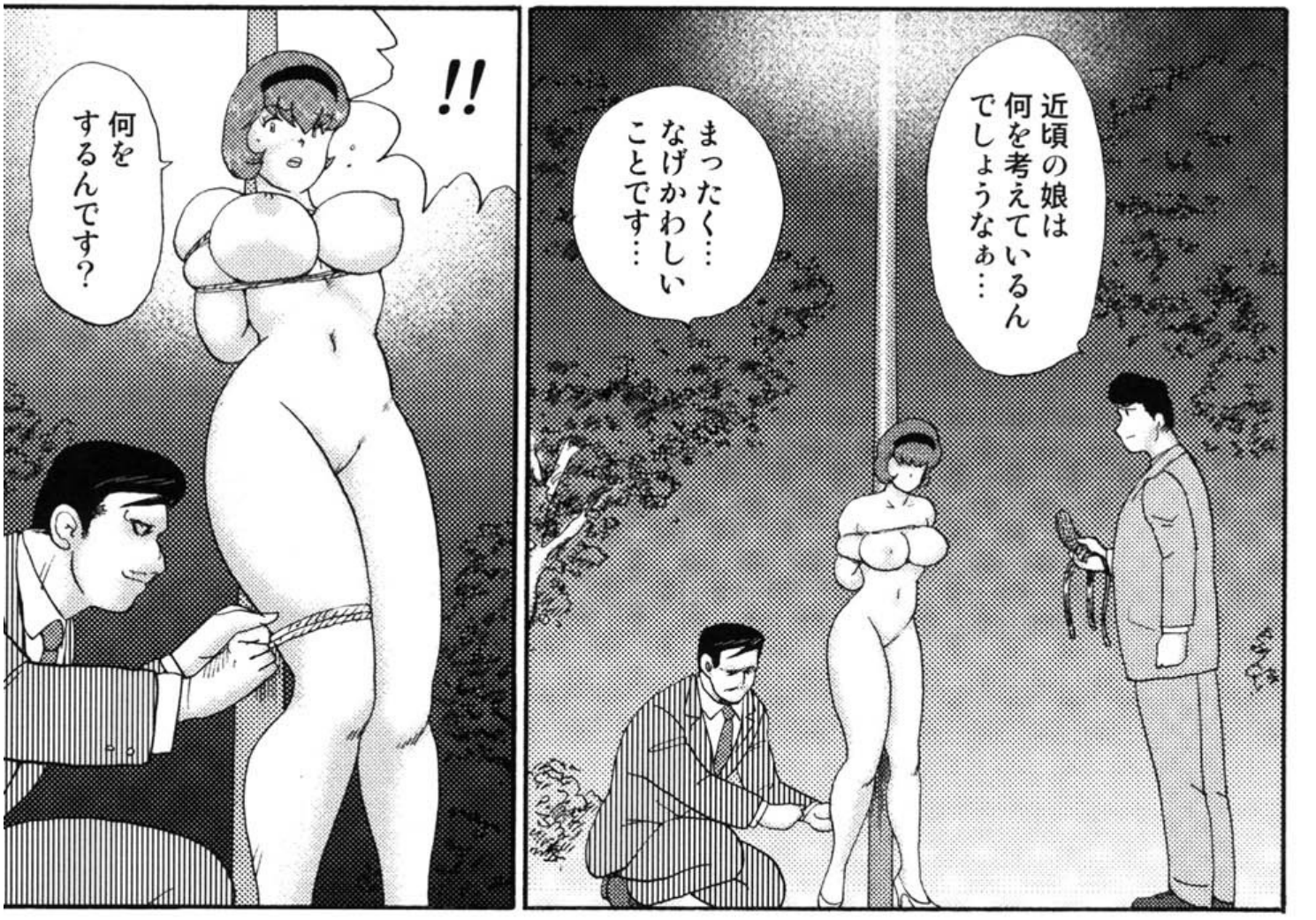


うっ　ああ…

ズル…

ヒャァ!!
こういう仕掛けに
なっていたのか!!

この子が褌をはずしたくない訳が分かったろう…こいつはいつもあそこに男の代用品を咥えてなきゃ気がすまない淫乱症なんだよ
ズポッ!!


近頃の娘は何を考えているんでしょうなぁ…
まったく…なげかわしいことです…
!!
何をするんです?

ひいいッ!!
や…やめ…
ギリ
ギリ

これでよし…
ギュル
さあ思う存分出していいぞ
バッチリ撮ってやるからな!!
や…やめて下さい…こんなところを写真に撮るなんてひどすぎます…
オシッコの出る所がよく見えるようにお毛々まで剃っておきながら　今さら何を言う!!　そら!!カメラを見ろ!!
割れ目ちゃんは惚れ惚れするような綺麗な色だな…露出狂だけのことはあるな

ああ…
いや…見ないで
お願い…
さっさと出しちまえ
いつまでもカメラを
かまえてられんぞ!!

ひひひ…
どうした？
汗だか…
オシッコか？
それとも
愛液か？
ピル…
ああっ!!
あああ～～～
ビュッ

ああ!!
やめて!!
やめてぇぇぇ〜〜〜

おら!! しっかり顔を向けるんだよ!!

あうううう〜〜〜

ああ…もうお終いだわ こんな写真を撮られてしまったら… もうこのいやらしい男達から逃げることはできないんだわ

うっ… うううう…

泣きながら立小便する奴があるかもっと気持ち良さそうにしろ!!

でもカワイコちゃんが涙の立小便というのもなかなかイカスじゃありませんか

そうもいえますなあ…

パシャッ

ずいぶん溜めこんでいたもんだな…お陰で面白い写真がたっぷり撮れたぜ…

どれ…後始末をしてやろう…

ううう…

さぁきれいにしてあげるよ

む……

おや？
またちびった
のか？

いやいや…
これは男が欲しくて
濡れてるんで
しょう…
いやああ…

クク
ク!!

あっ…
ああ…

いやあああ…
いやあああ…
もうおうちに
帰してぇぇ〜〜〜

もう
いやあああ
〜〜!!

こんなに濡らして
おいてイヤも
ないもんだ

どうやらもう
張形や指では満足
できないようだから
本物をご馳走して
やろう…

ニヤ〜〜

や…約束が違いますわ
プレイと云ったじゃ
ありませんか!!
雇い主の職権を嵩に
辱めるなんて…

セックスもプレイのうちさ…　なんなら調教と言い直そう雇い主じゃなくバレエ研究所の理事として奴隷であるお前のセックスを開発してやろうというんだ

な…なんですって!?

私は公園の入り口を見張ってますよ ごゆっくり…

申し訳ない

こ…怖い… お…お願い ですから… それだけは 許して…

ひィィッ!!

ぐい…

処女でもない
くせに大袈裟な
悲鳴をあげるな
うぐぐっ
ボイン
い…痛い…
痛いです…
や…やめて…
痛いのは
初めのうちさ
そのうち苦痛が
快感に変わって
もっともっとと
せがむようになる
ひいっ
ドドドドドド

ひイイッ
こ…こわれ
ちゃう!!

許してぇ
えええ〜〜〜

これくらいで
音を上げるようじゃ
セックス奴隷は
勤まらんぜ
いいわいいわとか
云ってみろ!!

うぐっ!!

うあ
ああ
ああ

あうっ
あうっ

どうだ？　気持ちいいだろう？
嬉し涙を流してばかりいないで
教えられたとおりに云ってみろ!!

ひィッ

ヒィッ…い痛ッ!!
い…痛いけれど
い…いいわ…
いい気持ちです…
もっとやって…

ううっ…いいぞ!!
その調子で
締めつけろ!!

あううう…

んん…
んん〜〜〜

お済み
ですか？

さすがバレリーナだけ
あって…締まり具合は
抜群だよ…鍛えれば
名器になること
間違い無しだね…
君も味わって
みるといい…

いや…
たてつづけては
可哀想だから
家に行きま
しょう…

それに…
どうも野外
というのは
落ち着かない…
そら!!
しっかりしろ!!

ううう…

どうした
さっさと
歩け!!

うっうう…

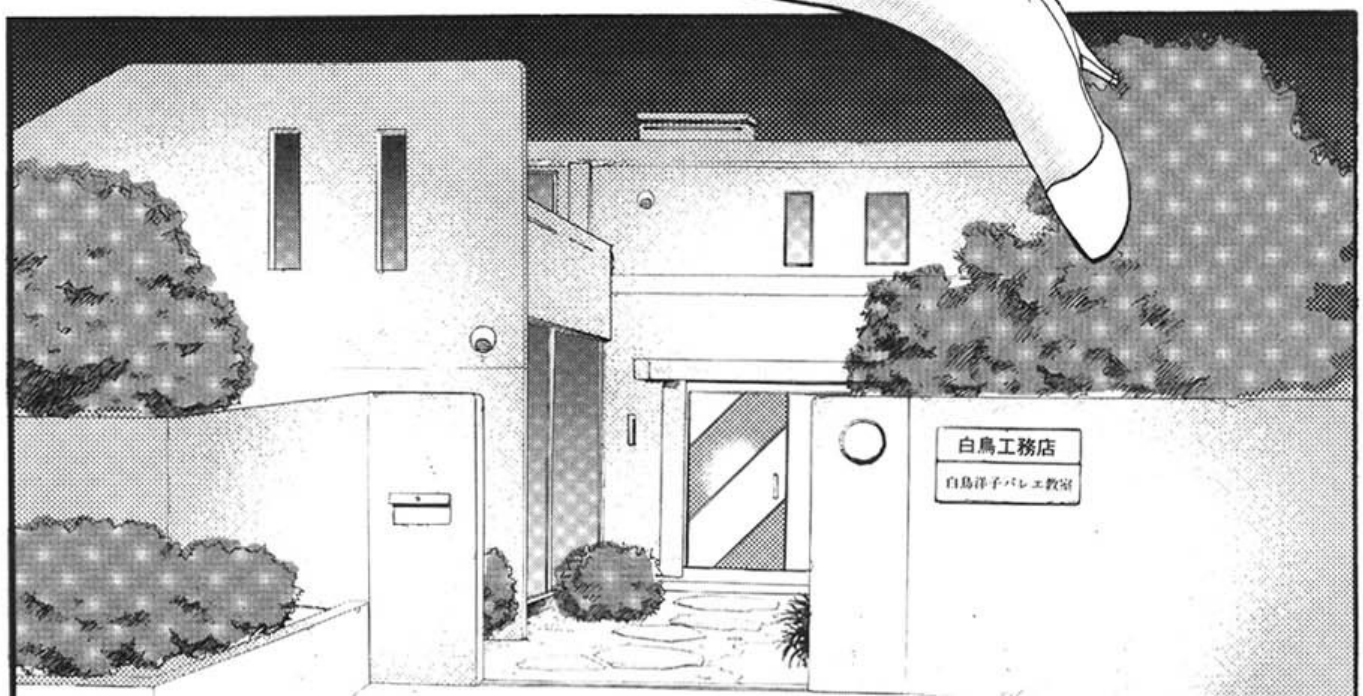
ヨロ…

奈保子ちゃん
笑って…

うっうううう…
いやあああ…
写さないでぇぇ

ううう…ううう
うっうっうう
お願いい…
写真は…いやああ
許してぇぇ…
パシッ
パシッ
そら
歩け歩け!!
こりゃいい
写真が
撮れるぜ!!

屈辱の涙に咽び…果てしのない
調教の恐怖におののく奈保子の
裸身に何度もスドロボの閃光が
浴びせられ　そのたびに高まる
啜り泣きの声が　二匹の淫獣を
めくるめく嗜虐の彼岸に誘ってゆく…



さっさと入れ!! 念願の御帰宅だぜ
か…帰って!! お願いだから帰って下さい!!
お前の部屋はどこだ?
ここか?
うっ

いやぁ
いやぁぁ
〜〜〜!!

もう
帰って!!
一人にして
下さい!!

私は
風呂の準備を
しときますよ

うっうっ…
もういやぁ…
帰って下さい…

ヒック…
ヒック…

そうはいかんよ
若狭さんに
奈保子ちゃんの
セックス開発を
頼まれている
からね…

その前に一発出させてもらうがね…もう我慢できん
!!
む…
いやあああ〜〜!!
ズボッ
ズボッ

お…おう…
あ…ああ…
もはや安住の場所ではなくなった自宅の…それも自分の部屋で犯されるとは…「これは夢よ…夢なんだわ…」そう奈保子は自分に云いきかせるのだった…
つおおっ!!

あああ!!

ほどいて
あげるよ…
うう…
縄の痕が
ついちゃったね…
かわいそうに…
ああ…

ふふふ…
可愛いよ　奈保子ちゃん
これからは優しく
してあげるからね

ああ…

お願いです
もう帰って
下さい…
くたくた
なんです…

駄目だよ
今夜はたっぷり
可愛がって
あげるからね

ああ…
そんな…

身体を洗って
あげよう

村田さん　風呂は
沸きましたか？

どうぞ…
いい湯加減
ですよ

夜道を素っ裸で
冷えたろう　さ！
入るんだ!!

あっ!!

ガバッ

さあ…奈保子ちゃん…きれいに洗ってあげるよ

うっうううう…いやああ…もう許してぇ

うううう…もう帰って…帰ってください お願いですから…

ここは私の家です

そうはいかん これから毎日理事が交代で奈保子ちゃんのセックス開発をするんだからね

そら!! もっと尻を高くあげるんだ!!

う〜ん　きれいだ…
俺も多勢の処女を
喰って来たが
こんなに可愛らしい
オマンコは珍しいよ
奈保子ちゃん

い…
いやああ

今夜はじっくり
揉みほぐして
あげるからね

奈保子ちゃんには
セックスを大好きに
なってもらわないとね

さあ!!入るんだ!!

ううう…いやああ

ふふふ…さすがに三人だとせまいな…

この風呂場も改造してもっと大きくしましょう若狭さんに云っておきますよ

あっ!!

い…
いや…

大きい割に
感度はいいみたい
だな…

今日処女を
失ったばかりの
奈保子ちゃんの
身体を思ってね
たっぷり
時間をかけて
とろけさせて
やるよ

これでも
若い娘の
あつかいは
自信が
あるんだ…

おおお
……

クリちゃんも
りっぱなもんだ…
奈保子ちゃんは
オナニー常習犯だね

ひいっ

ああああん
そんなに…
揉んじゃ…
駄目ッ

ああああっ
ああん…

おんっ

奈保子ちゃん
おっぱいは
大きいのにとても
感じやすいんだね

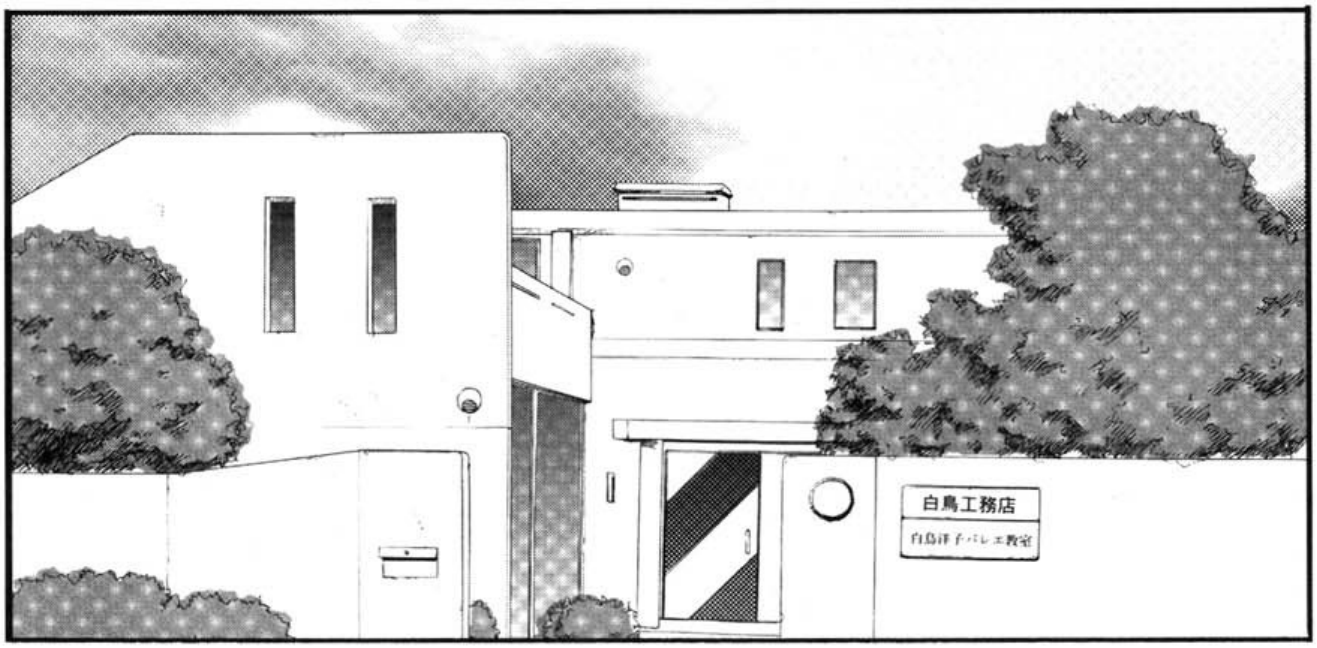
ああ…
そこは…
そこは駄目ェェェ
……　そんなに
いじらないで…

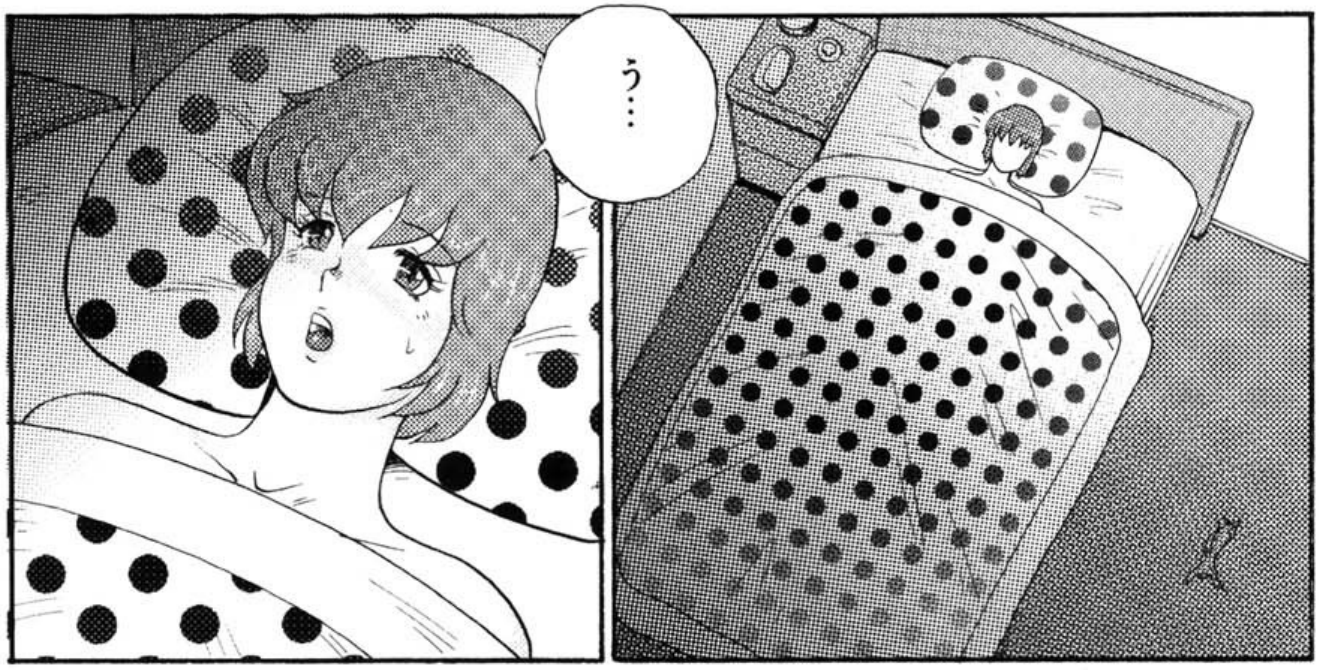
ぎゅ

ひいいいい

二人の男に女の最も感じる
部分を同時に責められ…
奈保子は恥も外聞もなく
あられもない恥声を
あげていた…

ああっ!!
い…
いきます!!



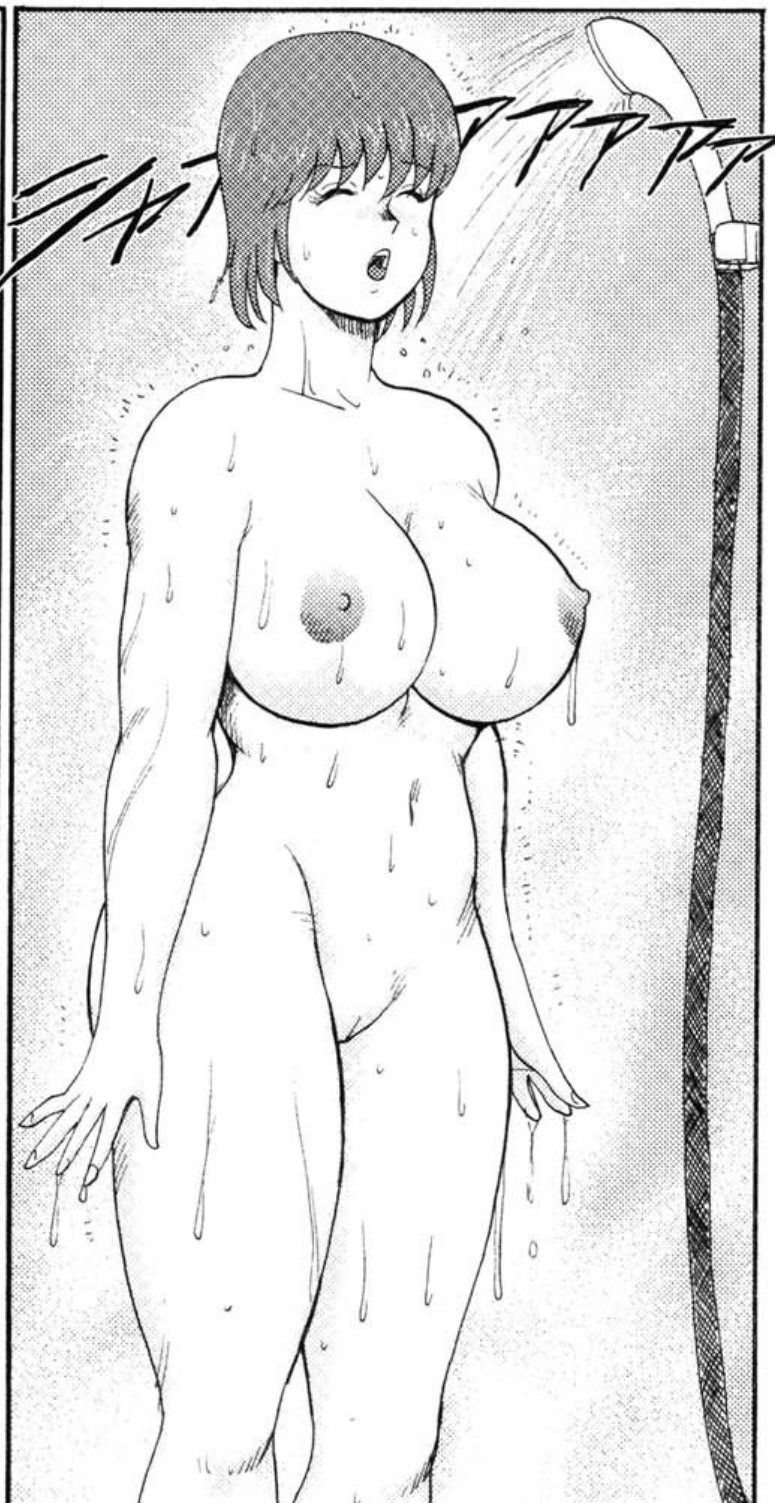


明け方まで二人の理事に弄ばれた奈保子は十時過ぎてようやく自分のベットの上で目を覚ました…前日までの悪夢のような出来事が夢だったのではないか…一瞬そんなあわい期待が心をよぎる…

ああ…

しかし…手首に残る
縄の痕が…股間の違和感が
いやおうなしに奈保子を
現実へ引き戻すのだった…
ううう…

う…ううう…


シャワアアアア

風呂場に入ると
数時間前
ここで男達に
嬲りものにされた
記憶が甦る…

男達は奈保子の身体を
一時間以上弄び　心ならずも
数回にわたって絶頂を
極めてしまった…
そんな奈保子を二人の男は
嵩にかかって責め立てたのだ

おっ…おお
おひいい…

そのあとは
応接間で
四つん這いで
犯された…

舌の使い方はまだ
下手クソだな…
それだけ教え込む
楽しみがあると
いうもんだ…

まったく調教の甲斐がある奴隷ですなどうです？　お嬢さん前と後の穴を同時に塞がれた感想は…

もがぁぁぁ…

昨日までは男のおの字も知らなかった処女に一から教え込ませるなんて男冥利に尽きるよ

村田の言葉通り…　奈保子は昨日どころか…半日前まで男に手を触れさせたこともない処女だったのだ…わずかな間にいったい何人の男に凌辱され裸身を弄ばれたことか…

うっ…うう…

!?
どうしたのかしら…下着がないわ…

下着どころか服や晴れ着まで一切合切　着る物がなくなっていることに奈保子は気がついた…
義姉さんの服もなくなってるわ

着る物といえば昨晩無理矢理身につけさせられたTシャツとカットジーンズだけだった…

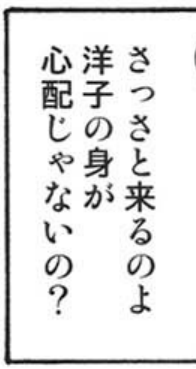
RRRRR
!!

は…
はい…

何やってんのさ!!
もう　何時だと
思ってるの？
さっさと
スタジオに
来なさい!!

あ…あの…
着る物が
ないんです…

あらあら
お金がなくて
服まで質に入れたの
大変ねぇ…

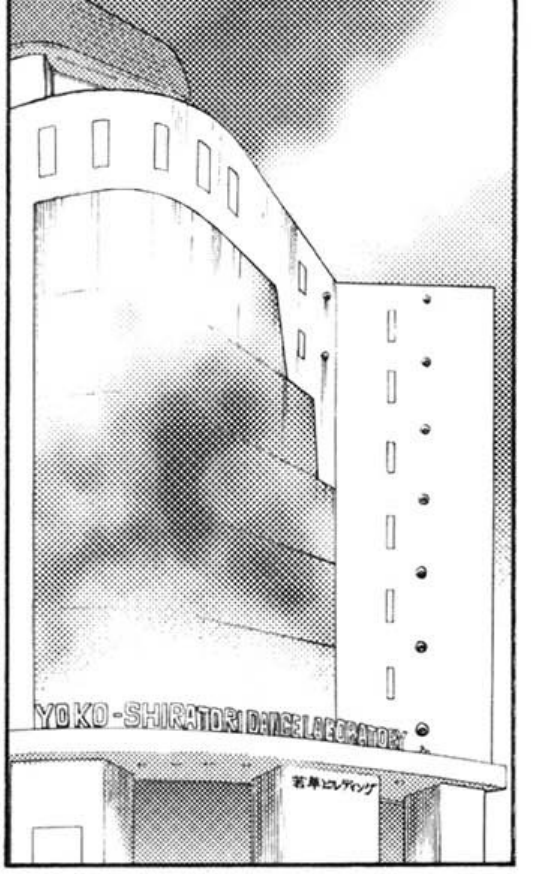

さっさと来るのよ
洋子の身が
心配じゃないの？

ガチャ
あっ　あの…
マヤさん…
あの…

二人の理事が
根こそぎ衣服を
持ち去ってしまったことは
マヤも知っているに違いなかった…

とはいえ…昨晩のような
格好で真っ昼間　街中を
歩く勇気など奈保子には
なかった…
ど…
どうしよう…

RATORI DANCE
若草ビルデ
ハタ!!
た
た


YOKO-SHIRATORI DANCE LABORATORY
若草ビルディング

遅いじゃない!!
さっさと着替えて
来るんだよ!!

は…はい…
家中の金をかき集めて
タクシーでかけつけた
奈保子だったが洋子と
言葉をかわすことも
できなかった…

奈保子
ちゃん…

お義姉さま…

何　ぼけっとしてるの
早くこれに
着替えるんだよ!!

は…
はい…

どこに
行くのさ!!

あの…
更衣室へ…

ここで
着替えれば
いいだろう
時間がないんだよ!!

は…
はい…

憔悴しきった義姉を見た奈保子は
もはやあらがう気力もそがれ…
マヤの言いなりだった…　幸い…
若狭は今日はスタジオには顔を出していず
マヤと立花の二人だけだった…

そら!!
柔軟運動
続けろ!!

ううっ!!

うっ!!

グッ

あ…あの…サイズが小さいみたいなんです

ふふ…ピッタリじゃない　さっさと身体をほぐしな

用意されたレオタードはワンサイズからツーサイズは小さいものだった…股間に喰い込むレオタードによろめきながら奈保子は柔軟体操を始めた…

キュル♡
う〈っ
何ヒーヒー言ってるんだ!!もっとちゃんと伸ばすんだよ!!
ピチ
柔軟体操が終わると元プリマバレリーナの白鳥洋子と義妹　星野奈保子への本格的なモダンバレエの特訓が開始された…　しかしそれはおおよそモダンバレエと呼べる代物ではなかった…

女の肉体を極限まで引き伸ばし押し広げ
誇張し露出する…　見世物としか思えない
ポーズの練習の連続であった…
少しでも恥ずかしさに戸惑うものなら
たちまちマヤの鞭が跳んで来る…

立花とマヤは
リズムに合っていない
と言っては尻を叩き
腰の振りが足りない
と言っては鞭を
ふるった…

バレエ団に
いた頃は
ソリストにも
なれなかった
マヤに鞭で
叩かれながら
レッスンを受ける事は
屈辱の極みといえた…

もっと高く!!
何恥ずかしがってる!!
脚を拡げて!!

こらっ!!
何度言ったらわかるんだ!!もっと腰を突き出して!!
は…はいっ
観客がいるつもりでおっ拡げるんだ!!
実際、鏡の裏には涎を垂らさんばかりに興奮した観客がいて洋子と奈保子の悩ましいダンスを覗いているのだがそんなことを二人は知るよしもなかった…

はいっ

そら!! もっと脚を高く上げんか!!

元ダンサーですから基礎は出来てますからね…あとは…

恥ずかしがらず堂々と踊ればいいんですよ

そのへんが難しい所だな… 羞恥心をなくしてしまっては興醒めだ…

そのへんは二人のマゾの素質次第ですね…

立花君もこの三日間は洋子の調教とダンスのレッスンで働き詰めだったな今日はこれであがるといい

あとは儂らが引き受けるからマヤ君と外出でもするといい

よし!! やめろ!!

今日はこれくらいにしてやろう…明日からは本格的にビシビシやるから覚悟しておけよ

……

ハァ…ハァ

奈保子ちゃん…
大丈夫？　きのうは
良く眠れた？

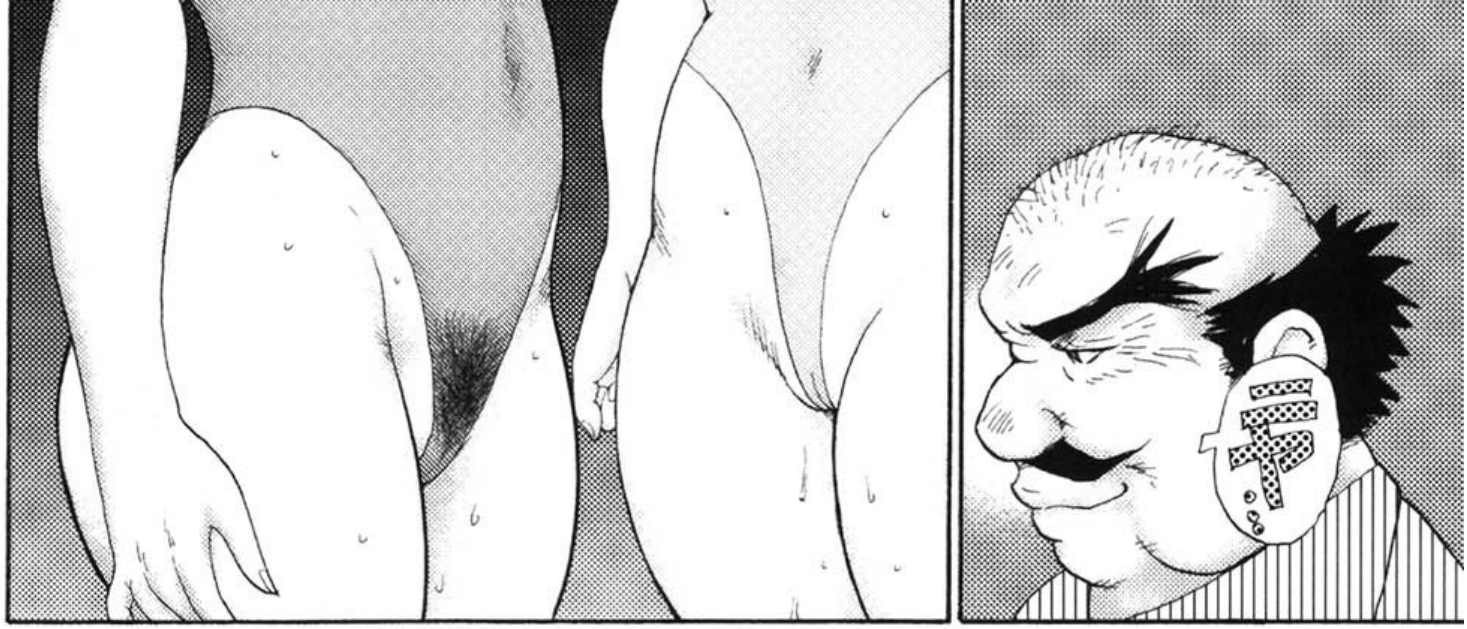
!!

お前達も
ひと休みしたい
ところだろう…

あ…あの
シャワーを
浴びてよろしい
でしょうか…

まさか一晩中理事達に
犯されていた…などとは
奈保子には言えなかった
これ以上義姉に心配を
かける訳にはいかない…

うん…


ドキ

その前に…
うちの会社の
連中に君らを
紹介しよう

あの…
どうして会社の
方に…？
白鳥洋子バレエ研究所の
事務はうちの会社の社員が
ボランティアでやるんだ…
所長の洋子さんが顔くらい見せて
くれてもいいんじゃないか？
それとも元プリマバレリーナは
事務員ごときには興味は
ないかね？

……
そういうことでしたら
挨拶させて
いただきますわ…

いろいろ
打ち合わせしたい
事もあるからな
そのままでいいから

…!! そのままって…
このレオタードのままで
ですか!?

スタッフに会うのに
いちいち着替えてたら
話にならんだろう
まあ…下の毛くらい
隠した方がいいかもな

!!

こ…こんな格好で行ったら…気が変だと思われますわ…お願いですから…せめてスカートだけでも…

ダンサーがレオタードを恥ずかしがってどうするそれとも素っ裸の方がいいなら裸で紹介してやろうか？

若狭商事は不動産部門と消費者金融…すなわちサラ金の二部門があり洋子達は三階の事務所へ連れて行かれた…

レディス・ローン
ワカサ

さ…入った!!入った!!

……

そら… 直立不動で
わしが紹介を済ませる
まで動くんじゃないぞ
背筋を伸ばして
胸を張るんだ！

ボソ
ボソ

仕事の手を止めた社員達の
視線が痛い程自分達の裸身に
突き刺さるのを感じて…
洋子も奈保子も
その場にうずく
まりそうに
なっていた…

しかしそれと同時に異様な
胸のときめきと羞恥心とともに
露出の快感にしびれる花芯の
うずきを覚えていたのも
事実だった…

紹介するまでもないが本ビルの顔であるバレエ研究所の代表元プリマバレリーナの白鳥洋子先生と…

その義妹で教師をしていただく星野奈保子嬢だみんなにはボランティアとして事務をやってもらうことになるがよろしく頼む…

バレエ研究所は営利を度外視した文化事業であるから…みんなもよけいな仕事が増えて忙しくなるだろうが…

こういう美人の悩ましいレオタード姿が拝めるんだから文句はあるまい存分に目の保養をするがいいぞ…

……

ゴクリ…

すげぇレオタードだな…汗でスケスケだぜ…それに陰毛も透けて見えるじゃねぇか…
こっちの女の子はパイパンなのか？透けてあそこの割れ目まで見えるぜ…
それに…この娘のボイン…とてもダンサーには見えねーぜこんなんで踊ったらどーなるんだ？
乳首…立ってるよな…
いや…形の良さではやはり白鳥洋子先生かな…ひひひ…

白鳥先生…

!!

は…はい…

白鳥洋子でございます…何かとみなさまのお世話になります…

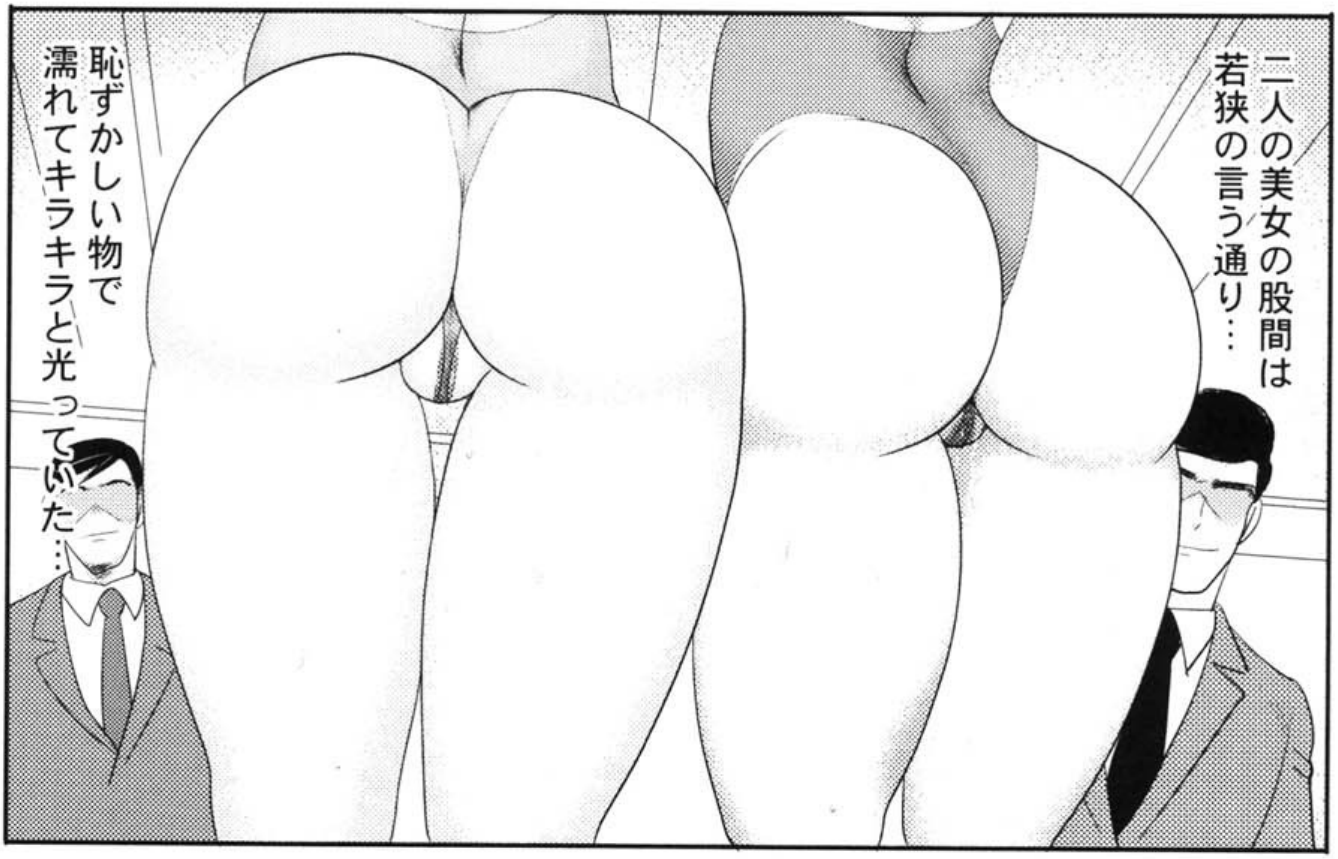
よろしく…お願いいたします

その義妹の…星野奈保子と申します

よ…よろしくお願いします……

念のために言っておくが…お二人とも見られるだけで濡らすほどの露出狂だなんて絶対部外者にはもらすなよ…

この方達にも世間体というものがあるんでな…ふふふふ…



舞姫恥獄の檻
三
終劇

MWコミックス　74

舞姫恥獄の檻 三

平成22年8月10日　　初版発行

著　者　原作　杉村春也
　　漫画　まいなぁぼぉい
発行人　日向大典
発行所　マイウェイ出版株式会社
　　〒102-0073
　　東京都千代田区九段北4-1-26
　　第一稲穂ビル2F
　　(03)5216-3666(営業部)
DTP・製版　(株)公栄社
印刷所　図書印刷(株)

Printed in Japan

落丁・乱丁の場合には小社にてお取りかえいたします。
定価はカバーに表示してあります。